SecuSTATION

ネットワーク遠隔監視対応
高画質カメラセット

カメラの初期パスワードは初期設定用のパスワードです。
セキュリティ強化のためパスワードは必ず変更してください。（➡ P.26）
また、変更したパスワードはお忘れにならないよう十分にご注意ください。
お忘れになった場合、機器にログインできず、ご使用頂けなくなります。

目次

お買い上げの主装置の種類をご確認ください 2
安全上のご注意 3
ご使用の前に必ずお読みください 8
主装置各部名称【DVR】 13
セットアップ【DVR】 14
主装置各部名称【NVR】 16
セットアップ【NVR】 17
初期設定画面・映像確認 19
録画の設定・動体検知録画の設定 21
録画の検索・再生 23
録画のバックアップ・HDD の初期化 25
ユーザーアカウント管理・パスワード変更・ネットワーク管理 26
日時設定・基本設定 27
各種メニュー 28
ネットワーク（IP）カメラを接続するための設定 29
遠隔監視をするための設定 30
スマートフォンでカメラの映像を見る 31
遠隔地のパソコンで見る 35
パソコンにダウンロードした録画映像を再生する 40
HDD の交換方法 41
カメラを設置する 42
商品仕様 43
保証とアフターサービス 45

Web 版取扱説明書は随時、最新情報に更新させて頂いております。
最新のサポート情報や取扱説明書は、下記サポートサイトでご確認ください。
【SecuSTATION お客様サポートページ　https://secu.jp/】

お買い上げの主装置の種類をご確認ください

防犯ステーションの主装置 X シリーズ

XA

機器名　SC-XA42（DVR）4チャンネル
SC-XA82（DVR）8チャンネル
SC-XA62（DVR）16チャンネル

※前面部がゴールド

※ AHD カメラ接続口の形状

（背面）

（接続可能カメラ）

AHD 専用カメラ

ネットワーク (IP) カメラ
※接続にはルーターが必要です

XP

機器名　SC-XP45（NVR）4チャンネル
SC-XP84（NVR）8チャンネル
SC-XP42（NVR）4チャンネル
SC-XP82（NVR）8チャンネル

※前面部がシルバーまたはブラック

※ PoE カメラ接続口の形状

（背面）

ビジネスモデル

SC-P614（NVR）4チャンネル
SC-P618（NVR）8チャンネル
SC-Z714（NVR）4チャンネル
SC-Z718（NVR）8チャンネル

※ SC-Z714、Z718 は前面部がブラックです。

（接続可能カメラ）

POE 専用カメラ

ネットワーク (IP) カメラ
※接続にはルーターが必要です

安全上のご注意　※必ずお守りください

この取扱説明書には、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、重要な注意事項を記載しています。注意事項は取り扱いを誤った場合に発生する恐れがある危害や損害について「警告」「注意」に区分して説明しています。内容をよく理解した上で本文をお読みください。取扱説明書はいつでも見られる所に必ずご保管ください。

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると、「死亡または重傷 (※ 1) を負う可能性が想定される」内容を示しています。

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、「傷害 (※ 2) を負う可能性が想定される」内容および「物的損害 (※ 3) のみの発生が想定される」内容を示しています。

※ 1 重傷…失明・けが・やけど (高温・低温) 感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※ 2 傷害…治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど (高温・低温) 感電などを指します。
※ 3 物的損害…家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

■図記号の意味

注意

この記号は、気をつけていただきたい「注意」内容です。

禁止

この記号は、してはいけない「禁止」内容です。

水ぬれ禁止

この記号は、「水にぬらすことを禁止する」ことを表しています。

分解禁止

この記号は、「分解禁止」を表しています。

接触禁止

この記号は、手を触れてはいけない「接触禁止」を表しています。

ぬれ手禁止

この記号は、「ぬれた手で扱うことを禁止する」ことを表しています。

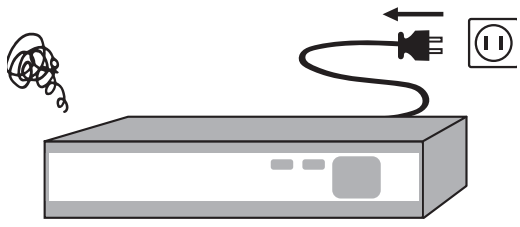
強制

この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

プラグを抜く

この記号は、コンセントから「電源プラグを抜く」ことを表しています。

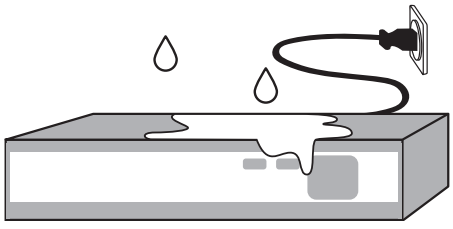
⚠ 警告



プラグを抜く

煙が出ている・異常な臭いがするなど異常があるときは、電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。異常に気付いたら直ぐに使用を中止してください。



水ぬれ禁止

水にぬらさない

内部に水が入ったまま使用すると、火災・感電・漏電の原因となります。
・内部に水が入ってしまったときは、使用を中止し、販売店にご相談ください。
・風呂、シャワー室では使用しないでください。
・内部に水が入った場合は使用を中止してください。

安全上のご注意　※必ずお守りください

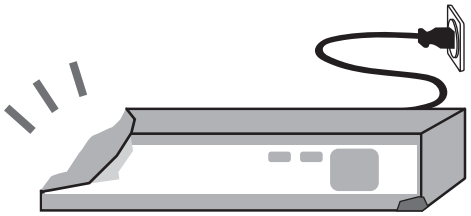
警告

禁止

電源コードを破損させない

電源コードの破損につながるので、取り扱いの際は、次の点を守ってください。
・傷つけない　・加熱しない　・ねじらない
・引っ張らない　・無理に曲げない　・加工しない
・重いものや角が鋭利なものを乗せない
・たばねない　・敷物などでおおわない

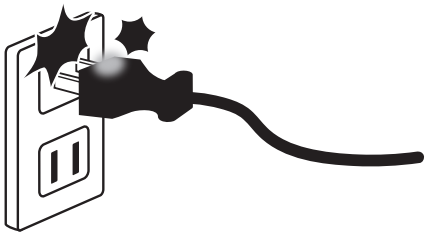
破損したまま使用すると、火災・感電の原因となります。
破損した場合は電源プラグをコンセントから外してください。



禁止

落としたり、本機本体を破損しない

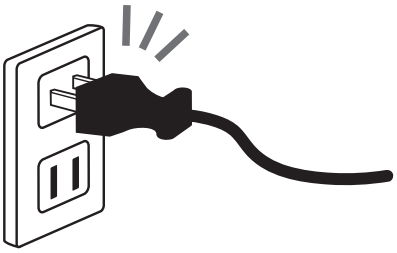
落下や、本機本体を破損した場合は、正常に動作しているように見えても内部に異常がある場合があります。
火災・感電の原因となりますので電源プラグをコンセントから外してください。



禁止

電源プラグにほこりや汚れなど、異物を付着させない

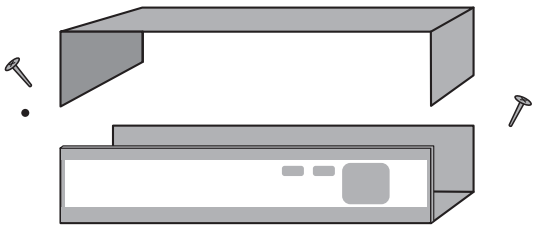
電源プラグに異物が付着したまま使用すると発熱し、火災・感電の原因となります。
付着しているときは電源プラグをコンセントから外してください。



禁止

電源プラグが不完全な接続のまま使用しない

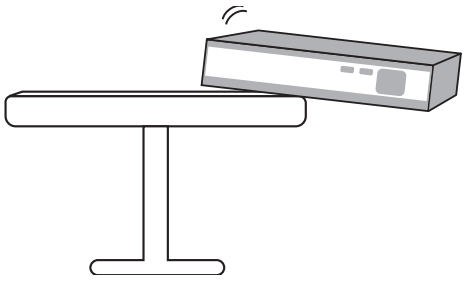
接触不良で発熱し、火災の原因となります。



分解禁止

分解・改造しない

分解・改造すると、火災・感電・漏電・けがの原因となります。
本機の内部には電圧の高い危険な部分もあります。
内部を開ける際は弊社サポートセンターまでお問い合わせください。



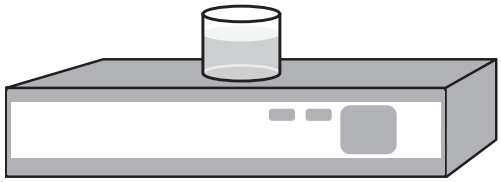
禁止

不安定な場所に置かない

電源コードの破損につながるので、取り扱いの際は、次の点を守ってください。
・不安定な台の上や傾いたところ等に置かないでください。
・落ちたり、倒れたりしてけがや故障の原因となります。

安全上のご注意　※必ずお守りください

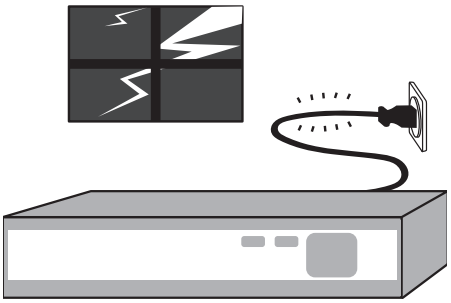
警告



水ぬれ禁止

水の入った容器などを乗せたり、小さな金属物を置かない

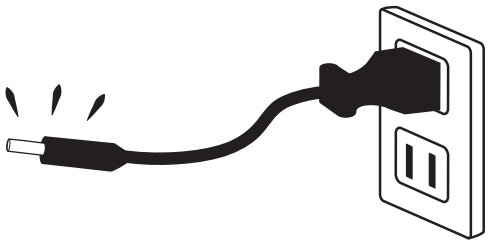
本機本体内に入ると火災・感電の原因となります。



接触禁止

雷がなるときは電源コードに触れない

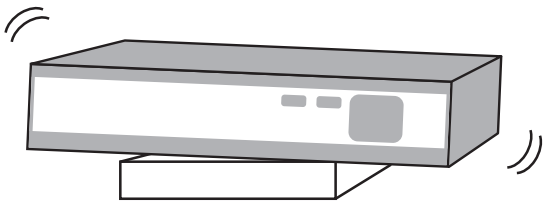
感電の原因になります。



禁止

電源コードだけをコンセントに差し込んだままにしない

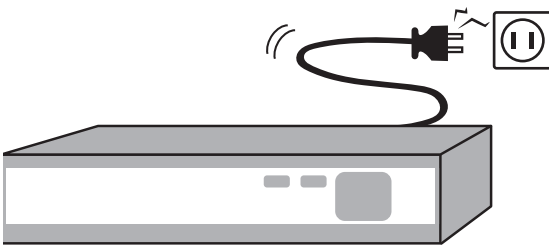
火災・感電の原因となります。



禁止

本機より小さい機器や台の上に置かない

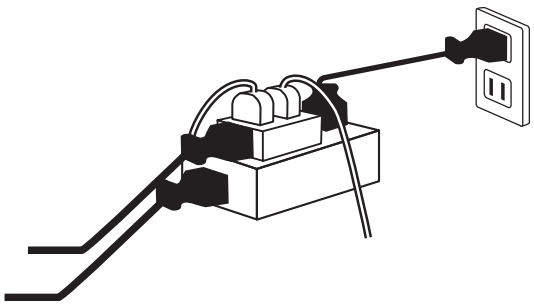
落下、転倒、故障の原因になります。



強制

表示された電源電圧で使用する

交流 100V 以外の電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。



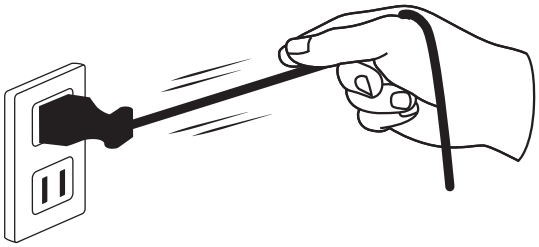
禁止

タコ足配線をしない

火災・感電の原因となります。

安全上のご注意　※必ずお守りください

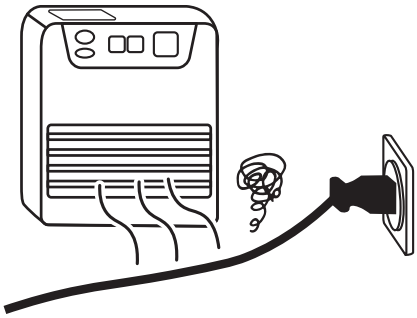
注意



禁止

電源コードを持って引っ張らない

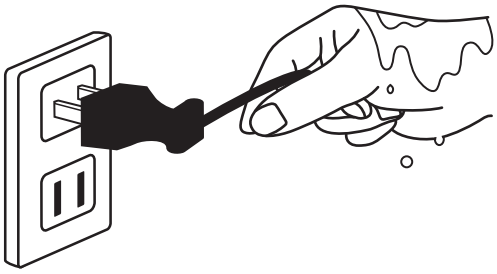
プラグ部分を持ち抜いてください。火災・感電の原因となることがあります。



禁止

電源コードを熱器具に近づけない

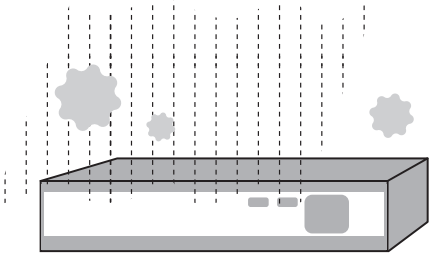
火災・感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

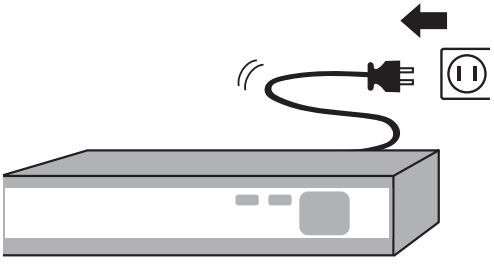
感電の原因となることがあります。



禁止

湿気、ほこり、湯気は避ける
振動が激しい場所は避ける

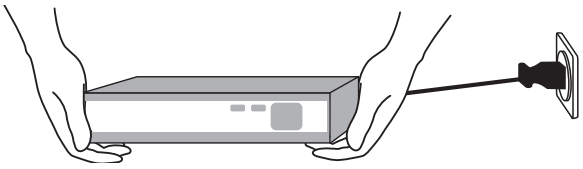
火災・感電を防止するため、次のような場所に置かないでください。
・湿気やほこりの多い場所・湯気や湯煙が当たる場所
・温風または冷風が当たる場所・振動が激しい場所



プラグを抜く

長期間ご使用にならないときは電源プラグを抜く

安全の為、電源プラグをコンセントから外してください。



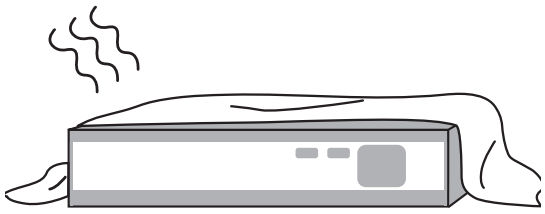
注意

移動させるときは注意する

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

安全上のご注意　※必ずお守りください

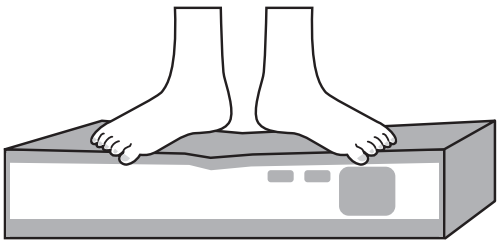
注意



禁止

通風孔をふさがない

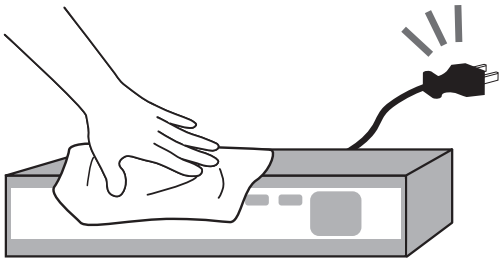
本機の通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
高温になると、HDD 寿命に影響する恐れがあります。



注意

本機の上に乗らない・重いものを置かない

落下・転倒故障により、ケガの原因になることがあります。



プラグを抜く

お手入れするときは電源プラグを抜く

安全の為に電源プラグをコンセントから外して行ってください。

注意

許容動作温度（湿度）範囲外では使用しない

主装置：0℃～55℃　専用カメラ：－15℃～65℃

注意

保守点検について

設置環境によっては、本機内部に埃がたまり、火災や故障の原因になる事があります。

注意

接地接続について

接地接続は、必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。
また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

注意

温度差のある場所への移動について

・移動する場所との温度差が大きい場合は、表面や内部に結露が発生することがあります。
・結露したまま使用すると故障や、火災・感電の原因となります。（※表面や内部に水滴がつくことを結露といいます）
・温度差のある場所へ移動した場合には、使用する場所で数時間そのまま放置してからご使用ください。

ご使用の前に必ずお読みください

【主装置本体・専用カメラ共通】設置・使用上のお願い及びご注意

ネジ類などの細かい部品や、包装袋などをお子様の手の届く所に放置しない	誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼす場合があります。万一飲み込んだと思われる場合は、直ぐに医師にご相談ください。
工事専門業者又は工事に関する知識・技術を有する方以外は設置工事や取り外しを行わない。又、本取扱説明書で指示した以外の設置工事及び取り外しは行わない	設置工事の不備や作業不良により、思わぬ事故やケガ、製品の故障などの原因となることがあります。尚、設置工事の不備や作業不良による事故やケガ、製品の故障については当社では責任を負い兼ねますのでご了承ください。

【主装置本体】設置及び事故防止処置

直射日光が当たる場所や熱器具などの近くに置かない	主装置本体が変形したり、搭載されているハードディスクや部品に悪影響を与え、故障の原因となることがあります。
熱を発するもの・帯びたものの上に、本機を置かない	主装置本体の底面に通風孔があるため、熱を発するもの・帯びたものの上には置かないでください。内部の温度が上昇して故障の原因となります。
通風孔を塞がない	内部の温度が上昇して故障の原因となることがあります。側面に通風孔があるので、設置の際は壁から 10cm 以上のスペースを空けてください。
接続ケーブル、コネクタに負荷のかからないように設置する	ケーブルの断線などは故障の原因になることがあります。又、無理に曲げたり設置後に本機を後ろに押し込むことも負荷をかける可能性がありますのでご注意ください。
強力な磁気のある場所に設置しない	磁気の影響を受けて映像が乱れたり、故障の原因となることがあります。
本機に衝撃を与えない	ハードディスクは精密機器になります。移動の際などに落下させたり、ぶつけたり、強い衝撃を与えないようご注意ください。故障の原因となることがあります。
屋外では使用しない	本体及び AC アダプターは屋内での使用を目的に設計されています。防塵防水対策を施さない状態での屋外での使用はしないでください。
付属の AC アダプターを使用する	付属品以外の AC アダプターを使用すると、火災や感電の原因となることがあります。
AC アダプターが繋がっているコンセントには熱器具を接続しない	電気ストーブ、ヒーター、ヘアドライヤー、アイロン、冷蔵庫などと同じコンセントに使用しないでください。異常発熱・火災・感電の原因となることがあります。
ハードディスクについて	万一、故障した場合（寿命含む）、録画されていたデータが復元できなくなります。必要なデータは定期的に外部記憶装置にバックアップして頂く事を推奨致します。

【専用カメラ】壁面・天井取付け工事及び落下防止処置時 - 1

平らな面（壁・天井）以外の場所に取り付けない	カメラ本体が落下し、破損して故障及びケガの原因となることがあります。
壁・天井取付け強度は十分な強度を確保し、荷重に耐えられない場所に取付けしない	取付け部の強度が弱いとカメラ本体が落下し、破損して故障及びケガの原因となることがあります。
取付けの際は、専門の部品及び工具を使用する事	カメラ本体が落下し、破損して故障及びケガの原因となることがあります。
取付けネジやケーブル・コードが壁・天井内部の金属部や配線部材と接触しないように設置工事する	壁・天井内部の金属部や配線部材と接触して、感電の原因となることがあります。

ご使用の前に必ずお読みください

【専用カメラ】壁面・天井取付け工事及び落下防止処置時 - 2

安全にご使用頂く為に、適切な高さに取り付ける	無理な体勢での取付け、調整、取り外しはカメラ本体の落下及びケガの原因となることがあります。※高所作業は専門業者以外は行わないでください。
長期使用を考慮して設置場所の強度を確保する	長期使用により設置場所の強度が不足するとカメラ本体が落下したり、破損して故障及びケガの原因となることがあります。
屋外への設置及び防水処理について（※下記をご参照ください）	専用カメラは防塵防水ですが、軒下など出来るだけ雨、風や直射日光が当たらない所に設置することをお勧めします。

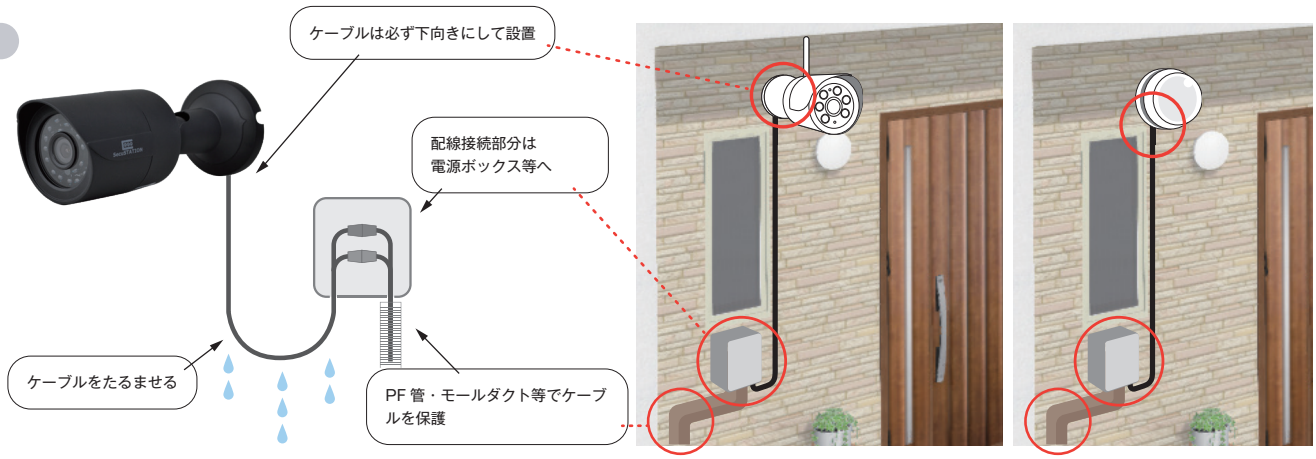
【免責事項】
・本製品は、監視や侵入・盗難防止等のサポートをするものであり、セキュリティを保証するものではありません。このような目的で使用中に発生した損害について当社は責任を負いかねます。
・地震や雷等の自然災害及び第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いかねます。
・本機の使用または使用不能から生じる付随的な損害に関して当社は一切責任を負いかねます。
・本機は通信機器である為、他の機器に電波妨害を与えたり、混信や干渉の影響を受ける場合があります。これによる事件・事故および損害の発生等について、当社は責任を負いかねます。
・当社の関与しない機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動から生じた損害に関して、当社は一切責任を負いかねます。
・記録データは、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いによって変化、消失することがあります。それらに起因する直接または間接の損害について当社は責任を負いかねますので予めご了承ください。

屋外への設置及び防水処理について

カメラ本体は防塵防水仕様に適合していますが、外部機器と接続するケーブルの接続部分は防塵防水仕様ではございません。主装置本体と AC アダプターは屋内に設置いただき、各ケーブル接続部の防水処理を行ってください。
※ NVR 専用カメラは付属の LAN ケーブル接続部専用カバーセットを利用し、接続部の防水処理を行ってください。

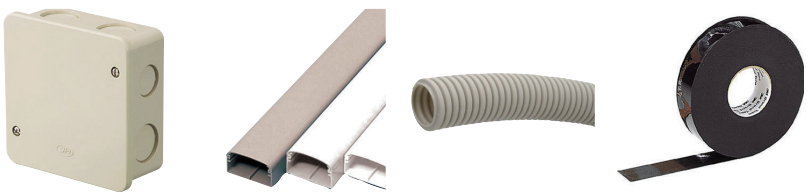
雨水がカメラのケーブルをつたい、カメラ内部に浸入する事により故障につながる場合もございます。カメラを設置の際は、設置例をご参考ください。

設置例



バレット型　　ドーム型（壁側面付けの場合）

防水処理に必要なもの一例（※別途ご用意ください）



電源ボックス　モールダクト　PF 管　防水テープ

ケーブルの接続部分も防水処理をお願いします

ケーブル接合部は防水テープを巻いて頂き、ボックスに格納してください。

※防水性能のないビニールテープ等を使用の場合、経年劣化により浸水・錆等が発生する恐れがあります。

ご使用の前に必ずお読みください

〇商品到着後、必ず 1 週間以内に付属品の確認と動作確認を行ってください。

〇設置される前に、お手元で数日テスト運転されることを強くおすすめ致します。
※設置業者に依頼される場合は、業者手配前にお客様ご自身で事前の動作確認を必ず行ってください。
万が一、テストが不十分のまま設置した後に、不具合が発生した場合、取り外しなどにお手間がかかるばかりではなく、工事業者をご手配されている場合は、再度の取り付け費用が発生してしまう恐れがございます。
※設置にかかる費用に関して当社では責任を負いかねますので予めご了承ください。

〇本製品でカメラの映像、また初期設定を行うにはモニター（テレビまたはデスクトップパソコンのモニター等）が別途必要になります。

■取扱説明書について
・取扱説明書（本書）：セットアップからカメラの映像を確認し基本的な設定操作までを説明しています。
※ WEB 版取扱説明書は随時、最新情報に更新させて頂いております。最新のサポート情報や取扱説明書はサポートサイトをご確認ください。【SecuSTATION お客様サポートページ　https://secu.jp/】
・非対応の機能：本製品非対応の機能は操作しないでください。故障の原因になることがあります。

■本書内の表記
・本書内で参照して頂くページを（➡ P. 〇〇）で示しています。

■本製品（主装置、カメラ）の更新について
・本製品（主装置、カメラ）の仕様及び機能は予告なく更新、変更される場合があります。それに伴い、取扱説明書（本書）も更新されます。ご理解いただきます様お願いします。

〇取り付け不備、取り扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いかねます。
〇本製品を使用できるのは、日本国内のみです。海外では使用出来ません。
〇本製品を分解・改造しないでください。分解・改造した場合は保証対象外となります。
〇本製品は防犯を保証する機器ではありません。
〇ご使用中に、人命・財産などに損害が生じても、当社は責任を負いかねます。予めご了承ください。
〇本製品は、被写体のプライバシー（音声含む）や肖像権に配慮して使用してください。
〇撮影された画像が、公になったり、使用されたりして、被写体のプライバシーや肖像権の侵害、画像の使用による損害が生じても、当社は責任を負いかねます。予めご了承ください。
〇停電などの外部要因により生じたデータの損失ならびに、その他直接、間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。予めご了承ください。
〇本製品の故障、誤作動、接続機器の不具合などの原因により、HDD 等へ正常に録画出来なかった場合の内容の補償、録画した内容の損失及び直接・間接の損害に対して当社は責任を負いかねます。予めご了承ください。
〇外出先のパソコンやスマートフォンから遠隔監視（P2P）をされる場合は、主装置をインターネットに接続して頂く必要がございます。（有線 LAN ケーブルでルーターと接続）ADSL、ISDN、ダイヤルアップ回線や通信速度によってはご利用頂けません。予めご了承ください。
〇外出先のパソコンやスマートフォンで映像を見る場合、通信料が必要になります。又、通信料が高額になる場合がありますのでご契約の携帯電話会社にご確認ください。
〇本製品に磁石など磁気を持っているものを近付けないでください。動作不良の原因となります。
〇設置場所の環境によっては、他の機器の電波の妨害となったり、壁等の影響により電波が減衰したりして、正常に作動しないことがあります。
〇高温・高湿及び塩害地域での使用はしないでください。故障の原因となります。
〇専用カメラは周囲温度0℃以下で使用した場合、レンズ部がくもったり、霜が付いたりすることがあります。
〇本書に記載されているイラストや画像はイメージです。実際とは異なる場合があります。

ご使用の前に必ずお読みください

〇インターネットの接続・環境について
・回線業者やプロバイダーとの契約をご確認のうえ、指定された製品を使って、接続や設定をしてください。
・接続する機器の説明書もご覧ください。
・契約により、本製品やパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要な場合があります。
・使用する機器や接続環境などによっては正常に動作しないことがあります。

〇不正利用を防ぐために
・機器パスワードは他人に見られたり、教えたりしないでください。
・第三者が本機の設置・設定を行った場合は必ず変更してください。
・当社では、ネットワークのセキュリティーに関する技術情報についてはお答え致しかねます。
・パソコンなど主装置（DVR/NVR）にアクセスできる端末を紛失した場合は、第三者による不正な使用を避ける為、すぐに加入されていた通信事業者・対応サービス提供者へ連絡してください。

〇対応サービスについて
・本機の接続に必要なインターネット接続機器（回線、モデム、ルーターやハブなど）や電話通信事業者およびプロバイダーとの契約・設置・接続・設定作業通信などの費用は、全てお客様のご負担となります。
・現在無料のサービスでも、将来有料になることがあります。

〇その他留意事項
・機器登録時や会員登録時のパスワードが第三者に知られた場合、不正に利用される可能性があります。
・パスワードはお客様ご自身の責任で管理してください。当社では不正利用された場合の責任は負い兼ねます。
・カメラがお手元にない場所からお問い合わせの際、カメラ自体の接続や現象などの目視確認が必要な内容については、サポート致し兼ねますので予めご了承ください。
・ルーターのセキュリティー設定をする場合は、お客様ご自身の判断で行ってください。
・ルーターのセキュリティー設定により発生した障害・損害に関して、当社では責任を負い兼ねます。
　また、ルーターの設定・使用方法などに関する問い合わせには、サポート致し兼ねます。
・定期的なメンテナンスや、不測のトラブルで一時的にサービスを停止したり、予告有り無しにかかわらず、サービス内容の変更・中止や操作メニュー画面の変更をする場合があります。予めご了承ください。

ご使用の前に必ずお読みください（HDD について）

■ハードディスクについて

・ハードディスクは消耗部品になるため、弊社で購入の際は延長保証の対象外となり、1 年保証のみのご対応になります。
・ハードディスクは精密機器になります。振動・衝撃・静電気・結露は故障の原因となるため取り扱いには十分注意してください。
また、主装置を不安定な場所や、温湿度の変化が大きい場所には、設置しないでください。

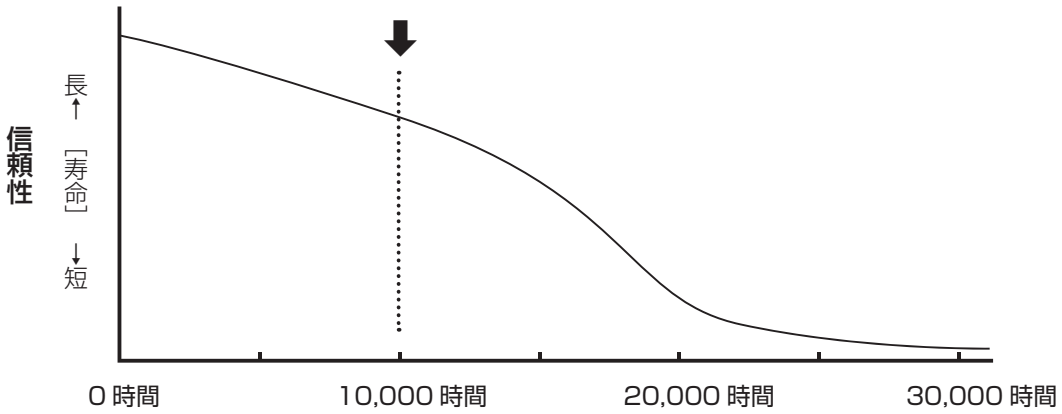
・通気性が悪く、高温となる状態（45℃以上）でご使用の場合、ハードディスクの寿命が短くなる可能性があります。
通気性の良い場所に主装置を設置してください。

・主装置内蔵のハードディスクは 24 時間連続で稼働しています。そのため、平均 1 日 8 時間程度の使用が一般的であるパソコンと比較すると、主装置内蔵のハードディスクは寿命に至る期間が短くなる傾向があります。

※参考
・パソコン内蔵のハードディスクの寿命目安：約 3 ～ 5 年
・主装置内蔵のハードディスクの寿命目安：約 1 ～ 2 年（1 万時間～ 2 万時間程度）

・ハードディスクが故障した場合、録画再生が行えない状態となります。大切な録画データの損失を防ぐためにも、1 年毎のハードディスクの交換を推奨いたします。

ハードディスクの寿命特性



■対応ハードディスクについて

・主装置対応のハードディスクは、「3.5 インチ　SATA 接続方式」のハードディスクになります。
ハードディスクには、一般向け（パソコン内蔵用）の他に、24 時間の連続稼働に対応した主装置向けのタイプがあります。
一般向けのハードディスクを使用する場合は、主装置向けのハードディスクより寿命が短くなる可能性があります。
・弊社では主装置向けである、『Seagate 社製　SkyHawk シリーズ』または『東芝製　AV 仕様 HDD』の使用を推奨しています。
・ハードディスクは、弊社通販サイトにて販売しています。【防犯ステーションストア：https://shop.secu.jp/】

■ハードディスクの寿命について

・ハードディスクは、記録ディスクに読み書きヘッドで、データの書き込みと読み取りを行っています。ディスクやヘッド、またはディスクを回転させるモーターが劣化すると、読み書き時にエラーが発生するようになります。
・劣化が進み、エラーが多発する状態になった時が、ハードディスクの寿命となります。

主装置各部名称【DVR】

主装置 (DVR) 前面

①	電源ランプ	通電している場合、赤く点灯します。
	警報ランプ	動体検知などの設定を行っている場合、検知時に点灯します。
	録画ランプ	録画の際に点灯します。

②	戻る	前の画面に戻ります。
	メニュー	メニュー画面を開きます。
③	方向ボタン	上下左右に進むことができます。
	OK ボタン	決定ボタンです。
④	USB	マウスや、バックアップ用 USB などを接続します。

主装置 (DVR) 背面

（※写真は SC-XA82）

①	映像入力端子 (BNC) VIDEO　IN	カメラを接続した、延長ケーブル（付属品４または５）を接続します。
②	映像出力端子 (HDMI)	付属品の「HDMI ケーブル」を接続し、モニターに接続します。
③	音声出力端子 (RCA) AUDIO　OUT	スピーカー（別途ご用意ください）の音声端子を接続します。
	音声入力端子 (RCA) AUDIO　IN	マイク付カメラの音声端子を接続します。
④	映像出力端子 (VGA)	VGA ケーブル (別途ご用意ください) を接続し、モニターに接続します。
⑤	LAN 端子	インターネットに接続する場合、ルーターと LAN ケーブルで接続します。
⑥	USB 端子	マウスやバックアップ用 USB などを接続します。
⑦	電源入力端子	付属品の「5 分配電源ケーブル」を利用し電源を接続します。（➡ P.14）

付属品一覧

1 主装置（DVR）　**2** カメラ（台数分）　**3** マイク付きカメラ（台数分）　**4** カメラ延長ケーブル　**5** マイク付きカメラ延長ケーブル
6 電源 AC アダプター　**7** 5分配電源ケーブル　**8** マウス　**9**HDMI ケーブル　**10** ルーター接続用 LAN ケーブル
11 ビス・アンカー・六角レンチ　**12** 絶縁テープ　**13** 取扱説明書（本書）

セットアップ【DVR】

①各カメラの映像端子・電源端子を、ケーブルに接続します。

通常カメラ

◀延長ケーブル 4　　カメラ 2 ▶

マイク付きカメラ

◀延長ケーブル 5　　カメラ 3 ▶

カメラ側の（DC メス 2 もしくは 3）と延長ケーブル側（DC オス 4 もしくは 5）を接続します。

※延長ケーブル側（DC オス）の端子は赤の場合もございます。
BNC コネクタを押しながら回し、ケーブルをしっかり固定させます。
使用するカメラすべての接続をご確認ください。

②延長ケーブルの反対側の映像端子を主装置 (DVR) に接続します。

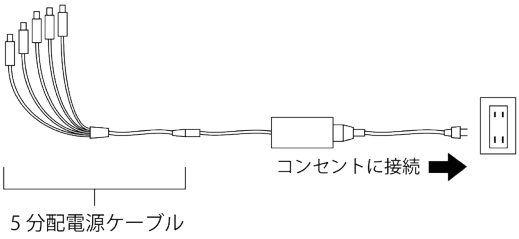
③延長ケーブルの電源端子を、5 分配電源ケーブルの分岐プラグに接続します。

「5 分配電源ケーブル」と「AC アダプター」を接続し、「延長ケーブル」の電源端子を「5 分配電源ケーブル」の分岐プラグに接続します。
8 チャンネルと 16 チャンネルは 2 本の 5 分配電源ケーブルを接続します。（下記図）
分岐プラグの 1 本は主装置 (DVR) 本体の「DC12V」に接続してください。
マイク付カメラ延長ケーブルの音声端子は主装置の「AUDIO IN」に接続してください。

DC12V

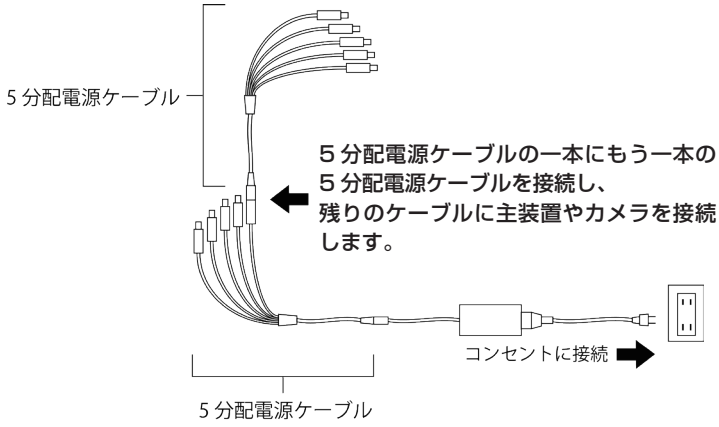
AUDIO IN

4 チャンネルの場合



8 チャンネルと 16 チャンネルの場合

※ 16 チャンネルはこれを 2 セット作ります。



《ご注意》この段階でコンセントには挿さないでください。AC アダプターをコンセントに挿して電気を供給する前に、必ずすべての分岐プラグを接続してください。通電後の配線接続作業は危険です。分枝プラグ同士や他の金属類に接触すると、感電や故障の原因となる場合があります。また、使用しないプラグがある場合は必ず絶縁処理を行ってください。

セットアップ【DVR】

④主装置 (DVR) とモニターを接続します。「HDMI ケーブル」「VGA ケーブル」のいずれかでモニターと接続します。

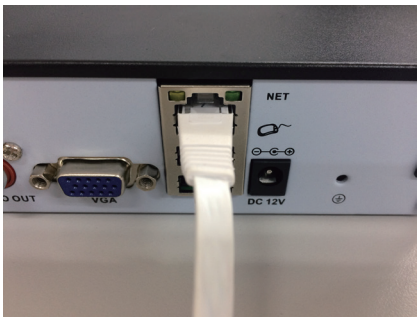
■ HDMI ケーブル で接続
主装置 (DVR) の HDMI 出力端子と、モニターの
HDMI 入力端子を HDMI ケーブル で接続します。

■ VGA ケーブル（別途ご用意ください）で接続
主装置 (DVR) の VGA 出力端子と、モニターの
VGA 入入力端子を VGA ケーブルで接続します。

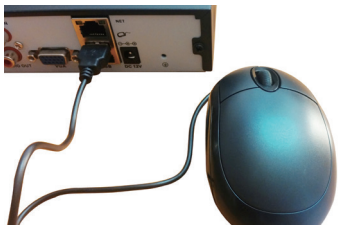
⑤インターネットに接続します（必要な場合）

スマートフォンやパソコンなどで遠隔監視を行う場合は、インターネットに接続していただく必要があります。
※遠隔監視を行わない場合はこの手順は不要です。

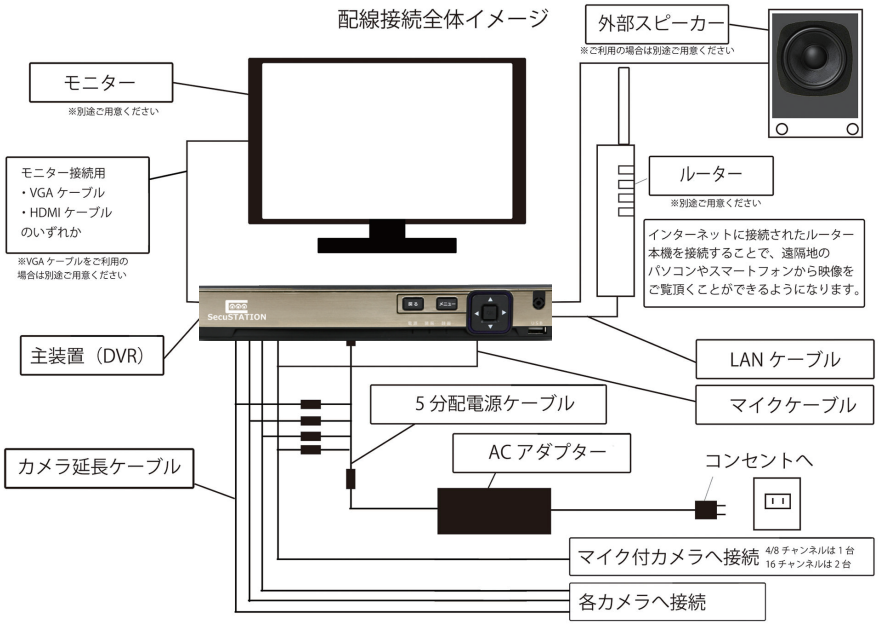
主装置 (DVR) の LAN ポートに LAN ケーブルを接続します。
LAN ケーブルのもう片方は、ルーターの LAN ポートに接続します。



⑥マウスを主装置の USB ポートに接続します。



⑦ AC アダプターをコンセントに接続します。



⑧ AC アダプターをコンセントに挿して頂きますと、モニターに SecuSTATION のロゴが映ります。
その後、主装置（DVR）の初期設定画面が表示されます。

主装置各部名称【NVR】

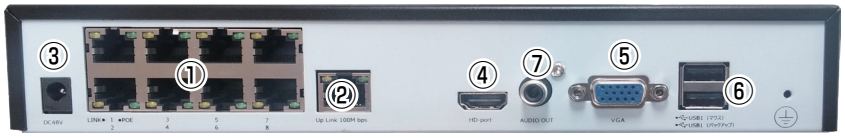
主装置 (NVR) 前面

（※写真は SC-XP84 です）

①	電源ランプ	通電している場合、赤く点灯します。
	警報ランプ	動体検知などの設定を行っている場合、検知時に点灯します。
	録画ランプ	録画の際に点灯します。

②	戻る	前の画面に戻ります。 約 5 秒長押しすることにより、②と③のランプのオンオフができます。
	メニュー	メニュー画面を開きます。
③	方向ボタン	上下左右に進むことができます。
	OK ボタン	決定ボタンです。
④	USB	マウスやバックアップ用 USB などを接続します。

主装置 (NVR) 背面



（※写真は SC-XP84 です）

①	PoE LAN 端子	カメラを接続した、LAN ケーブルを接続します。
②	LAN 端子	インターネットに接続する場合、ルーターと LAN ケーブルで接続します。
③	電源入力端子	付属品の「AC アダプター」を接続します。
④	映像出力端子 (HDMI)	付属品の「HDMI ケーブル」を接続し、モニターに接続します。
⑤	映像出力端子 (VGA)	VGA ケーブル (別途ご用意ください) を接続し、モニターに接続します。
⑥	USB 端子	マウスやバックアップ用 USB などを接続します。
⑦	音声出力端子	スピーカー（別途ご用意ください）の音声端子を接続します。

付属品一覧

1 主装置（NVR） 2 カメラ（台数分） 3 延長 LAN ケーブル 20m 4 AC アダプター 5 マウス 6 HDMI ケーブル
7 ルーター接続用 LAN ケーブル 8 ビス・アンカー・六角レンチ 9 絶縁テープ 10 LAN ケーブル接続部専用カバーセット（台数分）
11 取扱説明書（本書）

セットアップ【NVR】

①各カメラの LAN ポート **2** に、LAN ケーブル **3** に接続します。

使用するカメラすべての接続をご確認ください。

◀ LAN ケーブル **3**　　カメラ **2** ▶

LAN ケーブル接続部専用カバー取付方

LAN ケーブルをご確認ください

※下記 LAN ケーブルはカバーをご使用できません。

ご使用頂けるタイプ

ご使用頂けないタイプ

（1）LAN ケーブル接続部専用カバーは全部で４パーツあります。（図１）
図２のように①～④のパーツを LAN ケーブルに取り付けます。
①はカメラ側に、②～④は LAN ケーブルに取り付けます。
（2）③を②にはめ込みます。④を③に取り付けます。
（3）②～④がすべてセット完了後、カメラ側に取り付けます（図３）

図１

① ② ③ ④

図２

図３

② LAN ケーブルの反対側の端子を主装置 (NVR) に接続します。

③ AC アダプターの接続端子を主装置（NVR）に接続します。

主装置 (NVR) 本体の「DC48V」部分に、AC アダプターの接続端子を接続してください。

④主装置 (NVR) とモニターを接続します。「HDMI ケーブル」「VGA ケーブル」のいずれかでモニターと接続します。

■ HDMI ケーブルで接続
主装置 (NVR) の HDMI 出力端子と、モニターの HDMI 入力端子を HDMI ケーブルで接続します。

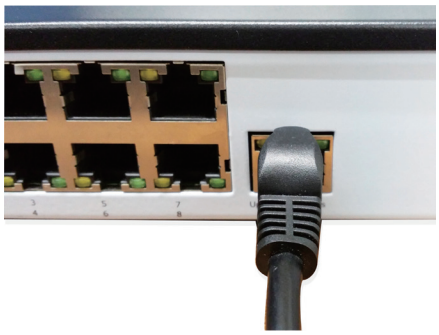
セットアップ【NVR】

■ VGA ケーブル（別途ご用意ください）で接続
主装置 (NVR) の VGA 出力端子と、モニターの VGA 入力端子を VGA ケーブルで接続します。

⑤インターネットに接続します（必要な場合）

スマートフォンやパソコンなどで遠隔監視を行う場合は、インターネットに接続していただく必要があります。
※遠隔監視を行わない場合はこの手順は不要です。

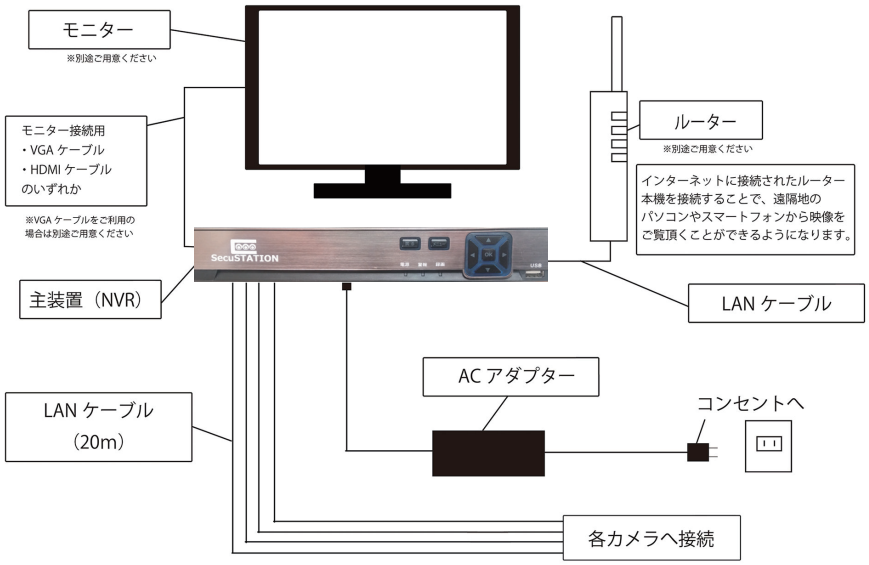
主装置 (NVR) の LAN ポートに LAN ケーブルを接続します。
LAN ケーブルのもう片方は、ルーターの LAN ポートに接続します。



⑥マウスを主装置の USB ポートに接続します。

⑦ AC アダプターをコンセントに接続します。
※背面にスイッチがないタイプの主装置（NVR) はコンセントの抜き差しが電源オン・オフになります。

配線接続全体イメージ



⑧ AC アダプターをコンセントに挿して頂きますと、モニターに SecuSTATION のロゴが映ります。
その後、主装置（NVR）の初期設定画面が表示されます。

初期設定画面・映像確認【DVR/NVR】

DVR/NVR 共通部分

①電源をいれると、モニターに SecuSTATION のロゴが表示され、主装置が起動します。

②初期設定画面が表示されます。時間設定やスマートフォン用アプリなどの QR コードが表示されます。必要に応じて設定し「次へ」や「確定」をクリックして次に進んでください。※インターネットに接続しない場合は「ネットワークテスト」と「アプリインストール」はスキップしても問題ありません。

主装置に接続しているマウスで操作が行えます。
画面上を左クリックで【実行】、右クリックで前に戻る操作が行えます。

③主装置にログインします。
ユーザー名は「admin」、パスワード入力欄をクリックし、パスワードを入力します。

※初期パスワードは「空白」になっています。初めて使用する場合は何も入力せず、「確定」をクリックします。（セキュリティ向上のためパスワードの変更を行ってください）パスワードを変更する場合は（➡ P.26）

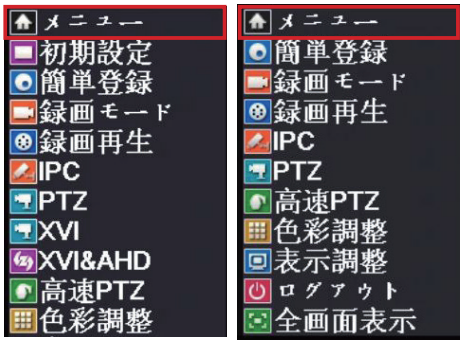
一文字削除

大 / 小文字切替

入力終了

ログインのロックについて

本製品はセキュリティ向上のためログインする際にパスワードを 6 回以上間違えますとロックがかかり、一時的にログインできない状態になります。※主装置の再起動（電源入切）を行っていただくとロックが解除されます。



モニタリング画面にてマウスを右クリックするとメニューが開きます。
様々な設定を行う際はこちらのメニューから行えます。

- 初期設定：初期設定画面
- 簡単登録：（➡ P.20）
- 録画モード：録画設定値
- 録画再生：（➡ P.23）
- IPC：（➡ P.28）
- PTZ：非対応
- 高速 PTZ：非対応
- XVI：（➡ P.28）
- XVI & AHD：映像規格の切替
- 色彩調整：画面の色彩調整
- 表示調整：画面の表示調整
- ログアウト：ログアウト・再起動
- 全画面表示：全画面表示オン / オフ

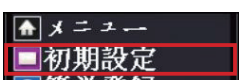
DVR と AHD 専用カメラを接続する場合

DVR に AHD カメラを接続する場合は、電源が入ることによりカメラの映像が映し出されます。ネットワークカメラを接続する場合は（➡ P.29）

マイク付カメラ音声オンオフ

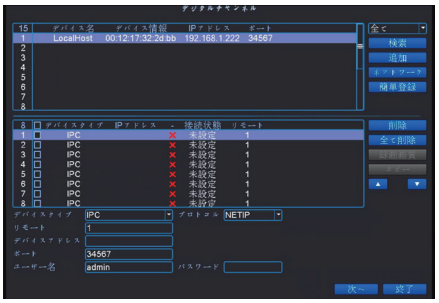
映像規格の切換（画像は自動切替）

▶デジタルズームの方法
モニタリング画面上で左クリックをしたままマウスを動かすとピンク色の枠線が作成されます。枠内にマウスを移動させると、虫眼鏡マークに変わり、左クリックをすることにより、枠内がデジタルズーム（拡大）できます。
再度左クリックをすると元に戻ります。



※初期設定画面を開きたい場合は、右クリック＞「初期設定」で表示されます。

初期設定画面・映像確認【NVR】



NVR と PoE 専用カメラを接続する場合

①右クリック＞「簡単登録」
左図「デジタルチャンネル」が表示されます。
ネットワークカメラを接続する手順は（➡ P.29）

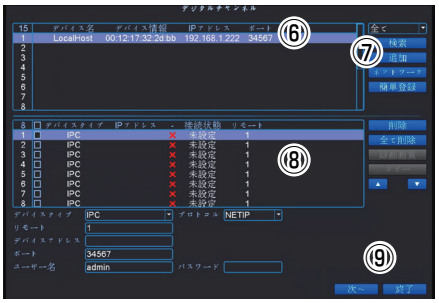
②「検索」をクリックし、カメラの IP アドレスを検索してください。

③カメラの IP アドレスが検索されます。
※ X シリーズの PoE 専用カメラを接続した場合は、
カメラの初期 IP アドレスは（192.168.1.222）に固定されています。

④カメラの IP アドレスを設定します。
③で検索されたカメラの IP アドレスをクリックし、「ネットワーク」をクリックしてください。

⑤「自動分配」にてカメラの IP アドレスを自動で割り振ります。
カメラの IP アドレスを指定したい場合は、
「IP アドレス」の項目に指定したい IP アドレスを入力し、「確定」をクリックしてください。

⑥主装置に登録するカメラの IP アドレスをクリックしてください。



⑦「追加」をクリックしてください。

⑧登録リストにカメラの IP アドレスが追加されます。

⑨「次へ」または「終了」をクリックしてください。
モニタリング画面になりカメラの映像が映し出されます。
「次へ」をクリックした場合は初期設定画面の続きが表示されます。
必要に応じて変更・設定して終了してください。

▶デジタルズームの方法
モニタリング画面上で左クリックをしたままマウスを動かすとピンク色の枠線が作成されます。枠内にマウスを移動させると、虫眼鏡マークに変わり、左クリックをすることにより、枠内がデジタルズーム（拡大）できます。
再度左クリックをすると元に戻ります。

音声のオンオフ
※音声の再生は 1 台ごとになります。

初期画面を表示させたい場合は、右クリック＞「メニュー」＞「システム」＞「基本設定」の初期設定のチェックを入れて「確定」をクリックしてください。
主装置を再起動すると初期設定画面が表示されます。

※本説明書に記載された写真、内容およびアプリ画面の使用は予告なく変更する場合がございます。
恐れ入りますが最新情報【SecuSTATION お客様サポートページ　https://secu.jp/】に記載しておりますので、ご確認いただきますようお願い致します。

録画の設定・動体検知録画の設定【DVR/NVR】

録画設定

右クリック>「メニュー」>「録画設定」
CAM：録画設定をするカメラのチャンネルを選択します
冗長：非対応の機能です
録画単位：連続録画ファイルの時間を設定します。最大値 120 分
録画モード：録画方法を選択できます
曜日・時間帯：録画の時間帯を設定できます
自動：連続録画
検知：動体検知録画
警報：非対応です

すぐに録画を開始する場合

「手動」を選択すると、連続録画を開始します。

指定時間に連続録画をする場合

録画モードの「設定」を選択してください。
希望の時間帯を設定して、時間設定枠横のチェック項目を「自動」にチェックし「確定」をクリックしてください。

左図の設定は、00:00 から 13:00 まで連続録画をする設定になります。

指定時間に動体検知時のみ録画をする場合

右クリック>「メニュー」>「録画設定」
①録画モードの「設定」を選択してください。
希望の時間帯を設定して、時間設定枠横のチェック項目を「検知」にチェックし「確定」をクリックしてください。

右クリック>「メニュー」>「警報」>「スマートアラート」
②「有効」にチェックを入れてください。
録画カメラの項目にて録画するカメラを選択し「確定」をクリックしてください。

※ネットワークカメラを接続している場合は、ネットワークカメラ本体の動体検知設定も行ってください。

※本説明書に記載された写真、内容およびアプリ画面の使用は予告なく変更する場合がございます。
恐れ入りますが最新情報【SecuSTATION お客様サポートページ　https://secu.jp/】に記載しておりますので、ご確認いただきますようお願い致します。

録画の設定・動体検知録画の設定【DVR/NVR】

指定時間に連続録画と動体検知を同時に録画する方法

右クリック>「メニュー」>「録画設定」
①録画モードの「設定」を選択してください。
希望の時間帯を設定して、時間設定枠横のチェック項目を「自動」と「検知」にチェックして「確定」をクリックしてください。

右クリック>「メニュー」>「警報」>「スマートアラート」
②「有効」にチェックを入れてください。
録画カメラの項目にて録画するカメラを選択して「確定」をクリックしてください。

※ネットワークカメラを接続している場合は、ネットワークカメラ本体の動体検知設定も行ってください。

スマートアラート

CAM：設定するカメラのチャンネルを選択します。
IPC アクティベーション：非対応の機能です。
有効：動体検知のオン / オフ
人物検知：人物の検知のオン / オフ
感度：検知の感度を設定できます。

エリア設定（動体検知時のみ）：動体検知を行う範囲を選択できます。赤マス目が検知エリアになります。
ルール（人物検知時のみ）検知するエリア、ラインの設定ができます。

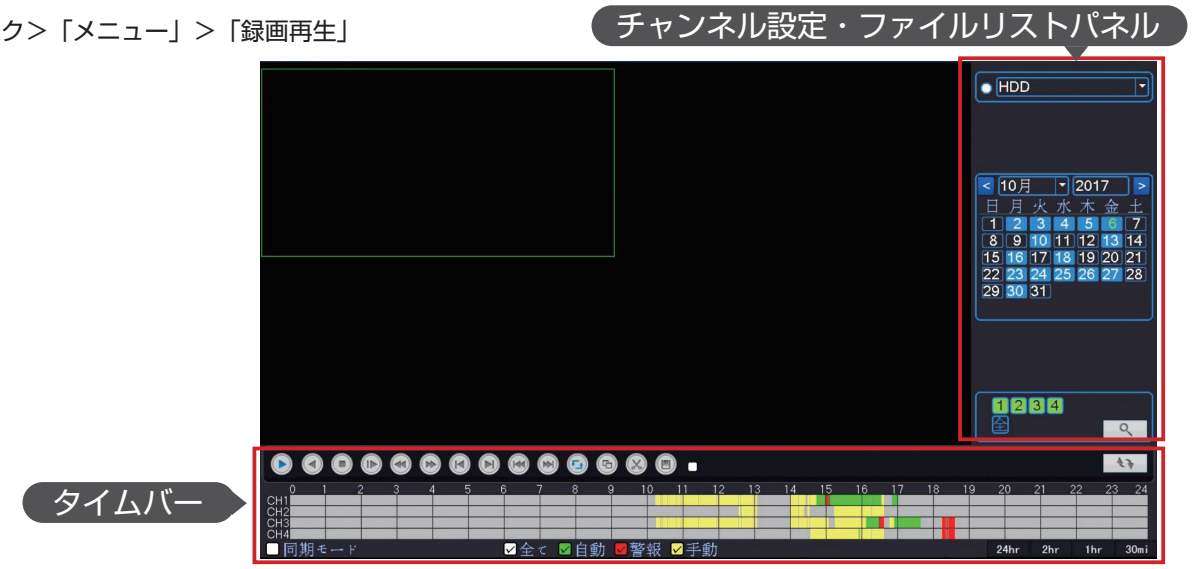
時間帯：検知を行う時間を指定できます。
時間間隔：検知の間隔を設定できます。
録画カメラ：検知で録画を行うカメラを選択します。
画面ループ：検知を行った際にループ表示を行う設定ができます。
PTZ 連動：非対応の機能です。
録画時間：検知時の録画時間を設定できます。
メッセージ表示：検知があった際、モニタリング画面にメッセージを表示します。
メール送信：検知があった際にメールにて通知が行えます。（➡ P.26）
警報音：検知があった際に主装置から音が出せます。
ログ書込み：検知の履歴をログに残します（➡ P.28）
FTP：非対応の機能です。
スマホ通知：検知があった際にスマートフォンにプッシュ通知ができます（➡ P.33）

※本説明書に記載された写真、内容およびアプリ画面の使用は予告なく変更する場合がございます。
恐れ入りますが最新情報【SecuSTATION お客様サポートページ　https://secu.jp/】に記載しておりますので、ご確認いただきますようお願い致します。

録画の検索・再生【DVR/NVR】

録画再生

右クリック＞「メニュー」＞「録画再生」



▶チャンネル設定パネル

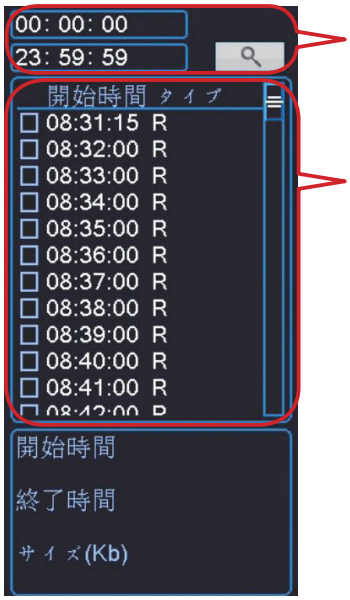
【カレンダー】
録画再生を行う年月日を選択できます。
・録画記録のある日付：背面が青色で表示されます。
・録画再生を指定している日付：数字が緑色で表示されます。

【カメラ選択】
選択したカメラの録画データがタイムバーに表示されます。選択済は白色になります。
※ DVR は「全て」を選択いただくことで全てのカメラが選択でき、同時に録画再生出来ます。
※ NVR は 1 台ごとの録画再生になります。

【検索ボタン】
選択した年月日やカメラにて録画データを検索します。

【切替ボタン】
チャンネル設定パネルからファイルリストパネル表示に切替えます。

▶ファイルリストパネル



【時間帯検索】
時間をクリックして表示されたキーボードで時間帯を指定し、検索します。

【録画ファイル一覧】
録画再生を行う時間帯をダブルクリックすると再生されます。
タイプの「R」は連続録画ファイル「M」は動体検知録画ファイルです。

※本説明書に記載された写真、内容およびアプリ画面の使用は予告なく変更する場合がございます。
恐れ入りますが最新情報【SecuSTATION お客様サポートページ　https://secu.jp/】に記載しておりますので、ご確認いただきますようお願い致します。

録画の検索・再生【DVR/NVR】

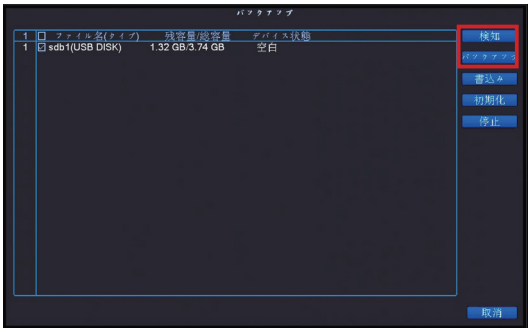
▶タイムバー

表示されたそれぞれの録画データのバーをクリックすることにより、その時間帯が再生されます。

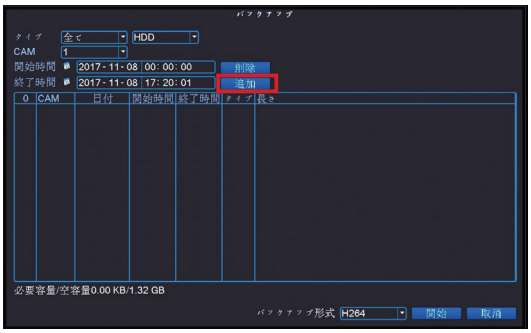
【全て】チェックを入れると、全ての録画データが表示されます。
【自動】時間設定をした連続録画の録画データを表示します。
【警報】動体検知録画の録画データを表示します。
【手動】手動設定をした連続録画の録画データを表示します。
【24hr・2hr・1hr・30mi】タイムバーの表示時間を変更出来ます。

録画のバックアップ・HDD の初期化【DVR/NVR】

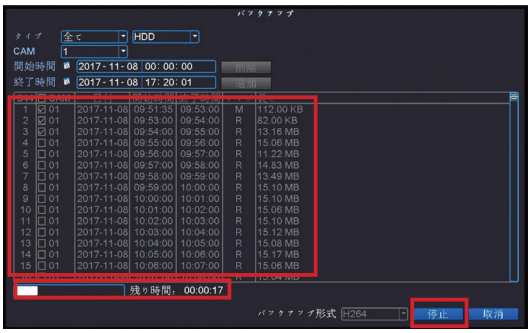
録画のバックアップ



①右クリック>「メニュー」>「システム」>「バックアップ」
②「検知」をクリックすると主装置に接続された記録媒体（USB メモリ、外付け HDD）が表示されます。チェックを入れ、【バックアップ】のボタンをクリックしてください。
※記録媒体は予め FAT32 にフォーマットしていただく必要があります。64GB 以上の記録媒体をご利用の場合は弊社サポートページにて配布している「FAT32 フォーマットソフト」にてフォーマットを行ってください。
【防犯ステーションサポートページ：https://secu.jp/support/xp45.html】



③タイプ、カメラ、日付範囲をそれぞれ指定し【追加】をクリックしてください。

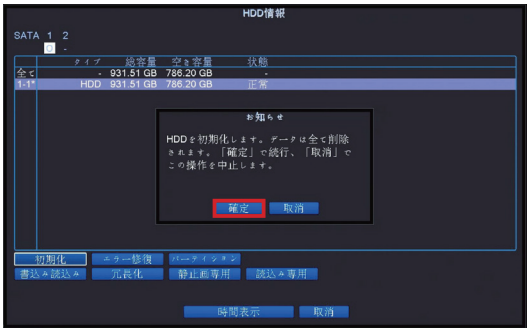


バックアップ所要時間目安

④下に検索された録画データが表示されます。バックアップに必要なファイルを選択してください。
⑤【開始】をクリックするとバックアップが開始されます。
⑥【確定】をクリックしてバックアップ完了になります。

※録画のバックアップには時間を要す場合があります。予めご了承ください。
※バックアップ用の記録媒体の容量は、2TB までになります。
※セキュリティ機能が搭載された記録媒体は、ご使用いただけません。

HDD の初期化



①右クリック>「メニュー」>「管理ツール」>「HDD 情報」
②主装置に搭載されている HDD を選択し、【初期化】をクリックします。
③「ディスクのデータをすべて消去しますか？」のお知らせが表示されます。【確定】をクリックすると HDD の初期化が開始されます。

ユーザーアカウント管理・パスワードの変更・ネットワーク管理

ユーザーアカウント管理

右クリック>「メニュー」>「システム」>「アカウント」

ユーザー変更：ユーザーの編集ができます。
グループ変更：ユーザーグループの編集ができます。
パスワード変更：ユーザーのログインパスワードの変更ができます。
ユーザー追加：新しいユーザーを作成することができます。
　　操作権限などの指定ができます。
グループ追加：ユーザーのグループを作成することができます。
ユーザー削除：ユーザーの削除ができます。
グループ削除：グループの削除ができます。
更新：クリックして状態などを更新します。
質問：パスワード変更後、ログイン時のパスワードを忘れた時の質問を設定できます。

パスワードの変更方法

右クリック>「メニュー」>「システム」>「アカウント」

①アカウント画面にて「パスワード変更」をクリックしてください。
②変更するユーザーを選択します。
③旧パスワードを入力（初期パスワードは空白）します。
④新しいパスワードを 2 回入力します。
※パスワードは 16 文字以内の英数字。英字は大文字・小文字の区別がありますのでご注意ください。
⑤「確定」をクリックして変更完了になります。
※パスワードをお忘れにならない様十分ご注意ください。

パスワードの設定をする前に「質問」の設定を行うと、パスワード変更後、ログインパスワードを忘れた際、質問回答することでパスワードを再設定することができます。
※質問の設定後、質問内容を変更する場合は、アカウント関連の全てを初期化する必要があります。

▼パスワード覚え書き欄

ネットワーク管理

右クリック>「メニュー」>「ネットワーク」

主装置本体のネットワーク設定ができます。

DHCP にチェックを入れることにより、自動で IP アドレスを取得します。固定 IP アドレスにてご使用される場合はチェックを外し、手動で各項目を入力してください。

右クリック>「メニュー」>「ネットワーク」>「サーバー」>「メール設定」
動体検知時に、通知のメール受信を設定できます。

SMTP サーバー：送信メールサーバーの SMTP を入力します。
ポート：送信メールサーバーのポートを入力します。
暗号化：送信メールサーバーに応じ設定します。
ユーザー名：送信メールサーバーのユーザー名を入力します。
パスワード：送信メールサーバーのパスワードを入力します。
送信者：メール送信を行うために使用するメールサーバーのメールアドレスを入力します。
受信者：メール通知を受け取りたいアドレスを入力します。
タイトル：メール通知のタイトルを設定します。

上記設定を行っていただき、「動体検知」の項目にて「メール送信」にチェック入れることでメール通知が行えます。

日時設定・基本設定【DVR/NVR】

日時設定

右クリック>「メニュー」>「日時」

日時設定が行えます。
設定後「確定」をクリックして変更完了になります。

基本設定

右クリック>「メニュー」>「システム」>「基本設定」

主装置の名前変更や、言語の変更などが行えます。

ビデオ規格：PAL・NTSC を選択できます。
※カメラの映像が映らない場合のみ変更してください。規格が異なる場合、映像が映らなくなります。
上書き録画：HDD の上書き録画を行うか設定ができます。
自動ログアウト：自動的にログアウトする時間を設定できます。
初期画面：初期画面を次回起動時に表示させることができます。

設定後「確定」をクリックして変更完了になります。

各種メニュー

メニュー

録画再生：（➡ P.23）
録画設定：（➡ P.21）
ネットワーク：（➡ P.26）
日時：（➡ P.27）
※ XVI 設定：SC-AX82,SC-AE32 等の AHD カメラの詳細設定ができます（DVR のみ）

システム

基本設定：（➡ P.27）
録画画質：カメラの画質等の設定ができます。
バックアップ：（➡ P.25）
出力：時間やタイトルの表示設定、モニタリング画面の設定やモニター解像度の設定ができます。
アカウント：（➡ P.26）
ポート：（非対応の機能です）
※ PTZ 設定：（現在の防犯ステーションのカメララインナップにおいては設定する必要はありません）
※ RS485：（非対応の機能です）
チャンネル管理：チャンネルモードにてカメラのチャンネル数の切替えができます。（➡ P.29）
※ IPC：SC-PX83,SC-PE33 等の PoE カメラの詳細な設定ができます（NVR のみ）

警報

スマートアラート：（➡ P.22）
遮断警報：カメラのレンズが全体的に覆われた時の検知の設定ができます。
停止警報：カメラからの信号が途切れた時の検知の設定ができます。
※警報入力：（非対応の機能です）
異常処理：ハードディスクに異常が発生した時の通知送信等の設定ができます。
分析：（非対応の機能です）

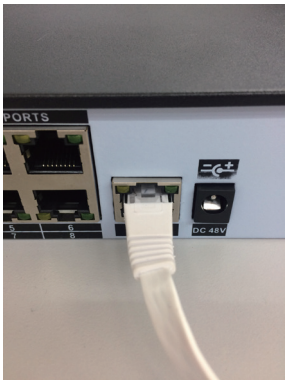
管理ツール

HDD 情報：HDD の管理設定ができます。HDD 初期化（➡ P.25）
表示調整：モニター画面の表示調整ができます。
自動整備：自動メンテナンス機能の設定ができます。
初期化：システムの初期化ができます。
アップグレード：主装置のアップグレードが行えます。
入力 / 出力：ログの記録を書出すことができます。
ログ：ログの表示確認ができます。
転送速度：現在の転送速度の確認ができます。
バージョン：主装置のバージョン等の確認ができます。

「※マーク」の項目は、主装置により表示されない場合があります。

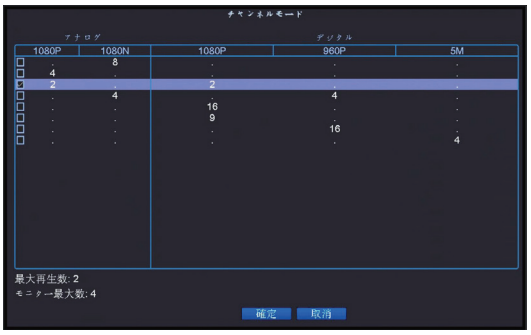
ネットワーク (IP) カメラを接続するための設定【DVR/NVR】

主装置に LAN ケーブルを接続し、LAN ケーブルのもう片方をお使いのルーターに接続してください。
また、ネットワーク（IP）カメラの通電、ネットワーク接続ができている状態かご確認ください。



▶ N シリーズのカメラと組み合わせて使用する場合
N シリーズ説明書「SecuSTATION Local（パソコン用カメラ設定ソフト）【時刻設定】」ページの【※以下は主装置 (DVR/NVR) をお使いになる場合の設定です。】を確認し、事前に設定を行ってください。

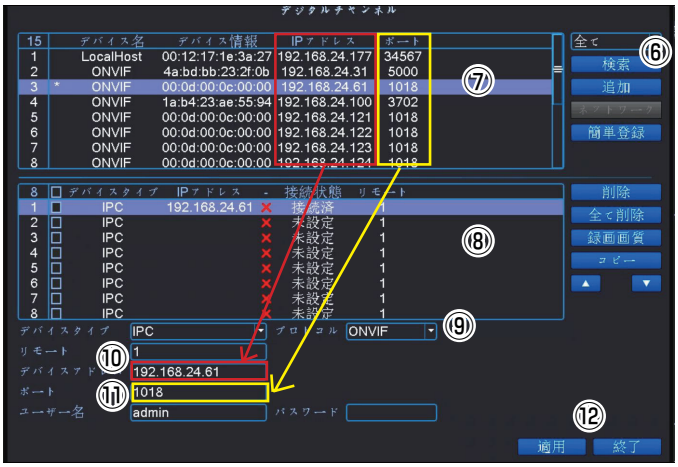
※ネットワーク（IP）カメラの詳細な設定に関しましては、各 IP カメラの取扱説明書をご確認ください。



※ NVR の場合、①～④の設定は不要

①右クリック＞「メニュー」＞「システム」＞「チャンネル管理」
②「チャンネル管理」＞「チャンネルモード」画面を開いてください。
③左側（アナログ）の項目は AHD 専用カメラの接続の設定になります。
右側（デジタル）の項目はネットワーク（IP）カメラを使用する場合の設定になります。それぞれ使用するチャンネル数が表示されています。
使用するチャンネル数（カメラの数）に合わせて項目を選択してください。
AHD カメラとネットワーク（IP）カメラ両方を使用する場合は、両方に数字が入っている項目にチェックしてください。
④「確定」をクリックしてください。

⑤右クリック＞「メニュー」＞「簡単登録」
※①～④をすることで DVR に「簡単登録」の項目が表示されます。



⑥「検索」をクリックし、主装置と同じルーターに接続されたネットワーク (IP) カメラの IP アドレスを検索します。
⑦上のリストに検索されたカメラの IP アドレスが表示されます。
⑧下のリストで登録したいチャンネルを選択してください。
⑨プロトコルを「ONVIF」に設定してください。
⑩デバイスアドレスに登録したいカメラの IP アドレスを入力してください。
⑪登録したいカメラに表示されているポート番号を入力してください。
⑫「適用」をクリックし、「終了」でウィンドウを閉じると、カメラのモニタリング画面に映像が表示されます。

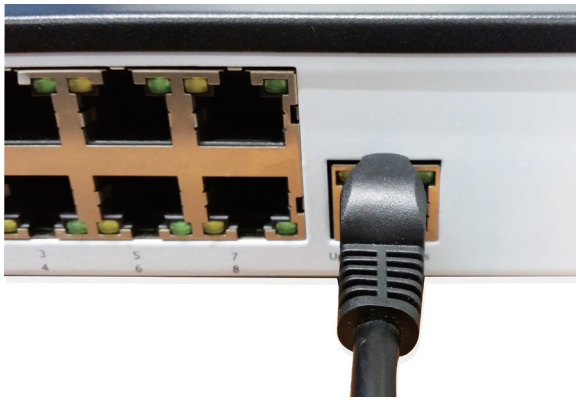
※ネットワーク（IP）カメラを接続して、動体検知録画を行うには IP カメラ及び主装置それぞれの設定が必要です。
※ AHD カメラとネットワーク（IP）カメラ両方使用する場合は接続する台数に制限があります。
※その他ネットワーク（IP）カメラの詳細な設定に関しましては、各 IP カメラの取扱説明書をご確認ください。
▶弊社サポートページ：https://support.secu.jp/

遠隔監視するための設定【DVR/NVR】

遠隔監視を行う場合は主装置をインターネットに接続する必要があります。
「配線接続全体イメージ」を確認し、主装置の LAN ポートに LAN ケーブルを接続し、LAN ケーブルのもう片方をお使いのルーターに接続してください。

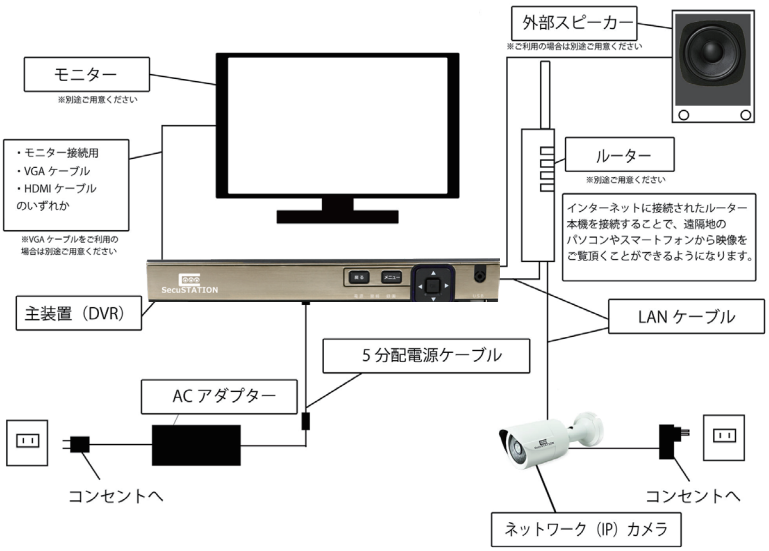
■ご自宅または外出先のパソコンから遠隔監視を行う場合
『遠隔地のパソコンで見る』（➡ P. 35）

■スマートフォンやタブレットから遠隔監視を行う場合
『スマートフォンでカメラの映像を見る』（➡ P. 31）

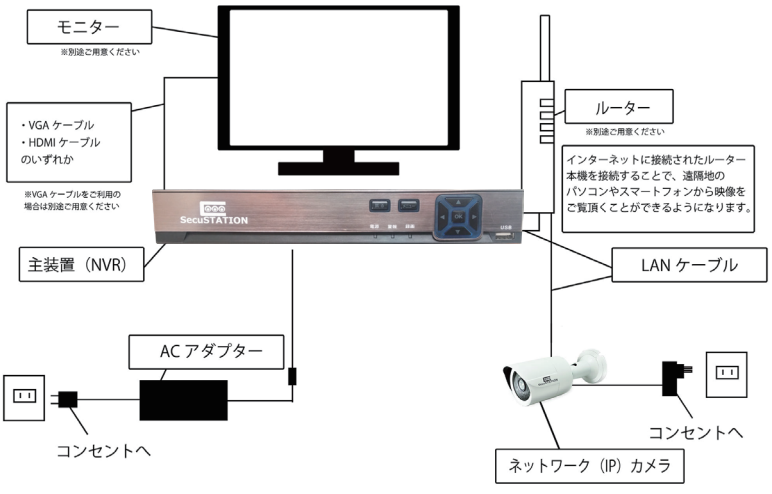


配線接続全体イメージ

【DVR】

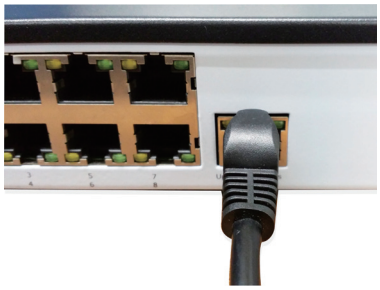


【NVR】



スマートフォンでカメラの映像を見る【DVR/NVR】

カメラ・主装置、スマートフォンをインターネットに接続することで、遠隔監視ができます。
※遠隔監視をするにはブロードバンドルーターのインターネット環境が必要です。



【主装置をインターネットに接続する】

①主装置に LAN ケーブルを接続し、
LAN ケーブルのもう片方をお使いのルーターに接続します。

【スマートフォンにアプリをインストールする】

②「SC-CAM」をインストールしてください。
iOS は「App Store」で Android は「Play ストア」にて「SC-CAM」を検索しインストールしてください。

▶対応スマートフォン / タブレット
・iPhone/iPad　iOS13.0 以降　・Android　7.0 以降

アプリ内の文字が途切れる場合は、スマートフォン自体の文字サイズを小さく調整してください。

クラウドアカウントでログインします。

クラウドアカウントを作成します。

クラウドアカウントのパスワードの再設定ができます。

クラウドアカウントにログインせずに使います。

▶クラウドアカウントでログインする場合
クラウドアカウントに主装置やカメラの情報を保存します。
警報プッシュ通知機能を使うことができます。（➡ P.33）

▶ログインせずに使う場合
アプリにのみ主装置やカメラの情報を保存します。
警報プッシュ通知機能は使用できません。（➡ P.31）

ログインせずに使う

①

③

④

【カメラ検索登録】

①スマートフォンを主装置が接続されている Wi-Fi ネットワークに接続します。

②アプリを開き、「ログインせずに使う」をタップしてください。

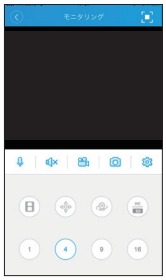
③画面右上の ＋ ボタンをタップしてください。

④「検索」をタップして主装置を検索してください。

※本説明書に記載された写真、内容およびアプリ画面の使用は予告なく変更する場合がございます。
恐れ入りますが最新情報【SecuSTATION お客様サポートページ　https://secu.jp/】に記載しておりますので、ご確認いただきますようお願い致します。

スマートフォンでカメラの映像を見る【DVR/NVR】

⑤

⑥ 

⑤リストに登録された主装置の名前が表示されます。

モニタリングする主装置の ✓ をタップして選択してください。

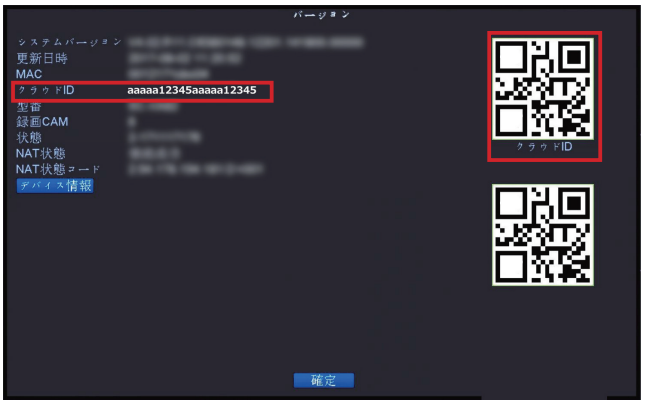
⑥選択後、モニタリング ボタンをタップするとモニタリング画面が表示されます。

検索されない場合（遠隔地の場合）

①カメラが検索されない場合や遠隔地で登録の場合は、主装置の「クラウド ID」を入力して登録することができます。P2P ID 欄に登録したい主装置のクラウド ID を入力してください。

▶クラウド ID の確認方法
主装置本体のモニター画面にて　右クリック>「メニュー」>「管理ツール」>「バージョン」画面に表示された【クラウド ID】を使用します。

主装置本体 クラウド ID 確認画面



②デバイス名（自由）、クラウド ID を入力し「確定」をタップして登録完了です。
※パスワードを変更している場合は「パス指定」にチェックを入れ、パスワードを入力してください。

▶クラウド ID の QR コード（SN）を読み込み、主装置を登録することもできます。

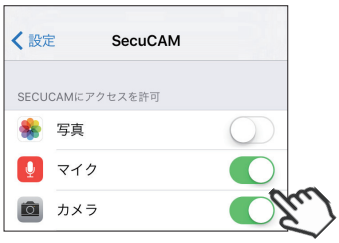
①デバイス追加画面にて ⊡ タップして QR コード（SN）を読込んでください。

② QR コード読込みが完了したら 確定 タップして登録完了になります。

▶ iPhone で QR コード読込み画面にならない場合にお試しください。
①スマートフォン本体の設定をタップし、開いてください。
② SC-CAM をタップし、カメラをオンにしてください。

①

②



※本説明書に記載された写真、内容およびアプリ画面の使用は予告なく変更する場合がございます。
恐れ入りますが最新情報【SecuSTATION お客様サポートページ　https://secu.jp/】に記載しておりますので、ご確認いただきますようお願い致します。

スマートフォンでカメラの映像を見る【DVR/NVR】

クラウドアカウントでログインする場合

①

②

④

⑤

①クラウドアカウントを作成します。「新規登録」をタップしてください。

②アカウント登録する既存のメールアドレスを入力します。
「同意した」へチェックを入れ、「認証コード取得」をタップしてください。

③ ②で入力したメールボックスに、件名「認証コードをお知らせします」のメールが届いているか確認してください。
※ sc-cam@secu.jp のメールアドレスより送信されます。

④メール本文内の認証コード（数字４桁）を「認証コード入力」欄に入力し、「次へ」をタップしてください。

⑤ユーザー名とパスワードを入力し、「新規登録」をタップしてください。
ユーザー名：４～32 文字以内の英数字（任意）
パスワード：８～32 文字以内の英数字（任意）
上記を入力してください。

⑥登録完了後、アプリにログインし、主装置を登録します。
⑦一度アプリを閉じ、スマートフォンを主装置が接続されている Wi-Fi ネットワークに接続します。
⑧「SC-CAM」のアプリを開き、ログインをしてください。
続いての登録方法は、（➡ P.31）「ログインせずに使う」③から設定を行ってください。

警報プッシュ通知機能

主装置本体と、スマートフォンアプリで下記設定を行うことにより、検知時にプッシュ通知を行うことができます。

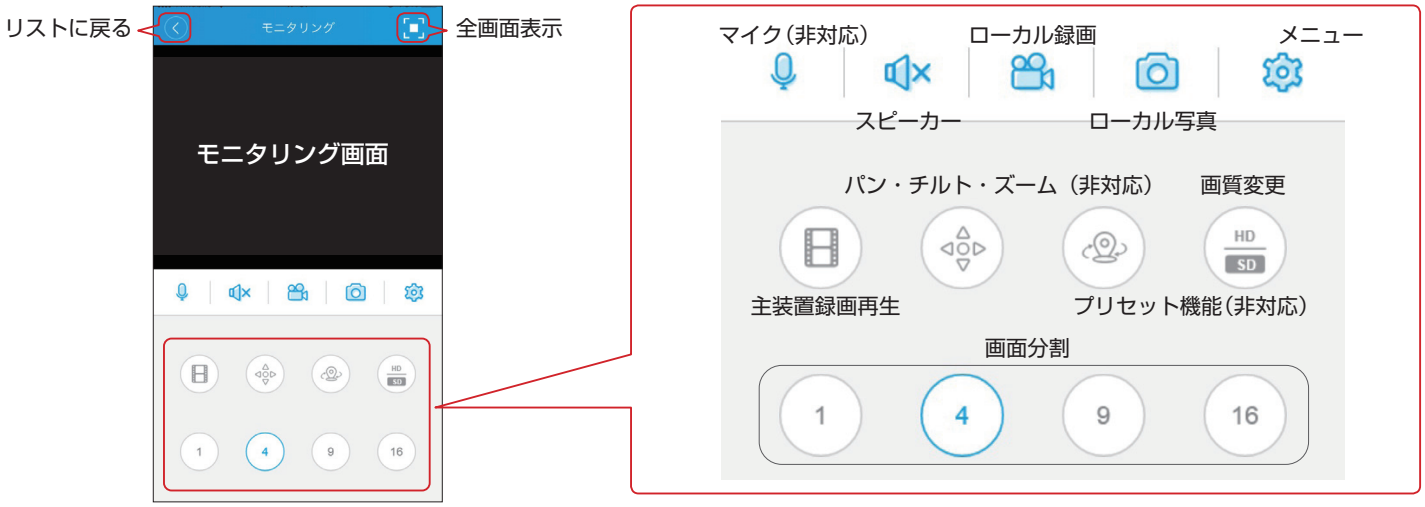
①主装置本体にて　右クリック＞「メニュー」＞「警報」＞「スマートアラート」にて設定を行い、『スマホ通知』にチェックを入れます。
（➡ P.22）
②スマートフォンアプリ『SC-CAM』を立ち上げ、クラウドアカウントでログインします。
③「警報」をタップします。
④「警報プッシュ」をタップします。
⑤「プッシュ通知」をオンにします。
⑥スマートフォンに検知時にプッシュ通知されます。

※スマートフォン側にて「SC-CAM」の通知がオンになっているかご確認ください。

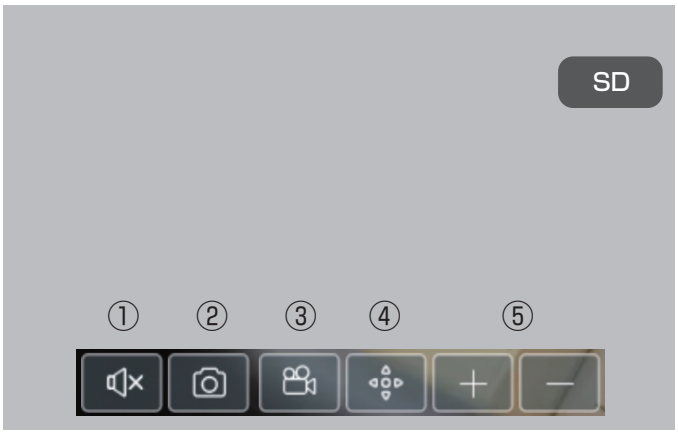
※本説明書に記載された写真、内容およびアプリ画面の使用は予告なく変更する場合がございます。
恐れ入りますが最新情報【SecuSTATION お客様サポートページ　https://secu.jp/】に記載しておりますので、ご確認いただきますようお願い致します。

スマートフォンでカメラの映像を見る【DVR/NVR】

モニタリング画面・メニュー



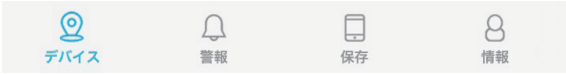
【全画面表示】



①スピーカー
②ローカル写真
③ローカル録画
④パン・チルト（非対応）
⑤ズーム（非対応）

▶モニタリング画面メニュー

知能警報：各種警報設定ができます
ユーザー管理：主装置のパスワード変更ができます
ビデオ管理：簡単な録画設定や、映像の上下反転、専用カメラの画質設定ができます
再生：主装置の録画データの再生ができます
録画ダウンロード：主装置の録画データをスマートフォンにダウンロードできます
詳細設定：ハードディスクの容量、ネットワーク情報の設定確認ができます
情報：主装置の情報など確認ができます



▶アプリメニュー

デバイス：主装置リスト
警報（ログイン時のみ）：検知時の履歴確認などができます
保存：スマートフォンに保存された静止画・動画の確認、ダウンロード
情報：アプリ設定、アプリのログアウト

※本説明書に記載された写真、内容およびアプリ画面の使用は予告なく変更する場合がございます。
恐れ入りますが最新情報【SecuSTATION お客様サポートページ　https://secu.jp/】に記載しておりますので、ご確認いただきますようお願い致します。

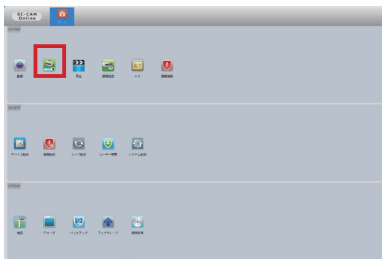
遠隔地のパソコンで見る【DVR/NVR】

主装置・カメラの登録とモニタリング

主装置と異なる外部ネットワークのパソコンから、主装置にアクセスし遠隔監視ができます。（MacOS は非対応です）

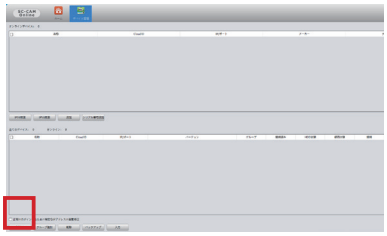
①防犯ステーションサポートページから「SC-CAM Online」ダウンロードして、「SC-CAM Online.exe」をダブルクリックし、インストールします。

「Windows によってＰＣが保護されました」が表示された場合は「詳細情報」をクリックし、「実行」をクリックしてください。



インストール画面が表示されましたら、各画面で「Next」をクリックし、進めてください。
最後に「Finish」をクリックすると、インストールが完了します。
インストールが完了後、インストール画面が閉じられ、デスクトップにショートカットアイコンが表示されます。

②デスクトップの「SC-CAM Online」のショートカットアイコンをダブルクリックしソフトを起動します。
ログイン画面が表示されます。パスワード（初期：admin）を入力し、ログインしてください。



③主装置を登録します。
基本機能の「デバイス管理」をクリックしてください。

④「手動追加」をクリックしてください。

⑤「デバイス追加」の画面が表示されます。
デバイス名（自由）、ログタイプを「CloudID」へ切り替え、CloudID・パスワードをそれぞれ入力して「確定」をクリックしてください。

パスワードは主装置本体のログインパスワードと同じです。
CloudID の確認方法は下記「クラウド ID」の確認方法をご確認ください。

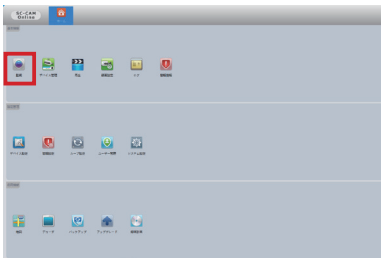
「クラウド ID」の確認方法

右クリック>「メニュー」>「管理ツール」>「バージョン」
画面に表示された【クラウド ID】を使用します。

主装置本体 クラウド ID 確認画面

※本説明書に記載された写真、内容およびアプリ画面の使用は予告なく変更する場合がございます。
恐れ入りますが最新情報【SecuSTATION お客様サポートページ　https://secu.jp/】に記載しておりますので、ご確認いただきますようお願い致します。

遠隔地のパソコンで見る【DVR/NVR】



⑥ホームに戻り、「監視」をクリックしてください。
右側のリストに⑤で登録した主装置名が表示されます。
モニタリングしたいカメラ名をダブルクリックすることでモニタリングができます。

モニタリング画面

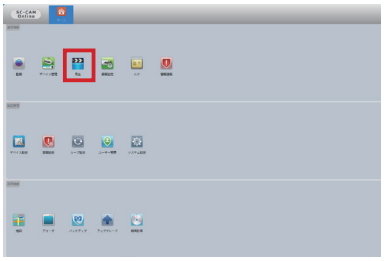
①モニタリング映像の比率を変更
②ローカル録画（パソコンに保存）
③ローカル写真（パソコンに保存）
④音声オンオフ
⑤パン・チルトズーム（非対応）
⑥モニタリング色彩調整
⑦画面を閉じる

①画面分割・表示切替：最大 64 分割可能・フルスクリーン表示ができます
②監視保存：モニタリング映像の画面表示数、位置を保存できます
③ループ：「ループ設定」にて設定した値でループします（➡ P.38）
④音量：「SC-CAM Online」の音量調節ができます
⑤監視「監視保存」にて保存した名称が表示されます
⑥情報：ソフトのバージョンが確認できます
⑦デバイス：「デバイス管理」で登録した主装置、カメラリストが表示されます

※本説明書に記載された写真、内容およびアプリ画面の使用は予告なく変更する場合がございます。
恐れ入りますが最新情報【SecuSTATION お客様サポートページ　https://secu.jp/】に記載しておりますので、ご確認いただきますようお願い致します。

遠隔地のパソコンで見る【DVR/NVR】

録画再生とダウンロード



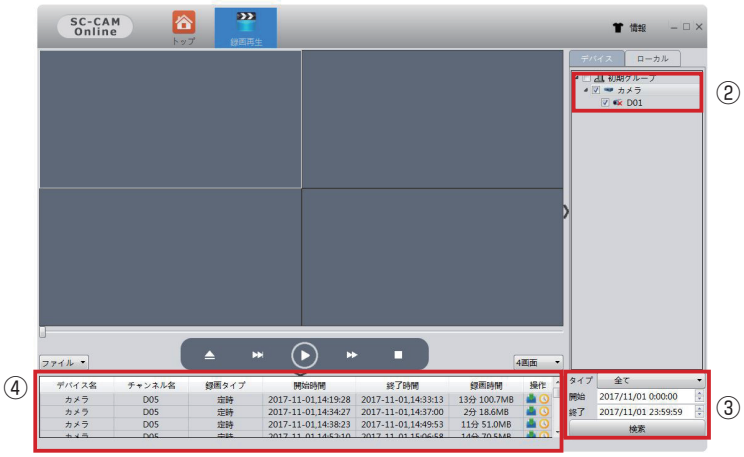
①トップから「再生」をクリックしてください。

②右側リストの録画再生したい主装置に登録されているカメラ名にチェックを入れてください。

③録画再生のタイプ選択、録画データの検索時間帯を選択し、「検索」をクリックしてください。

④録画データが検索されます。

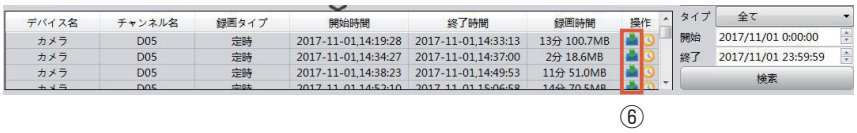
⑤再生したいデータをダブルクリックすると録画が再生されます。

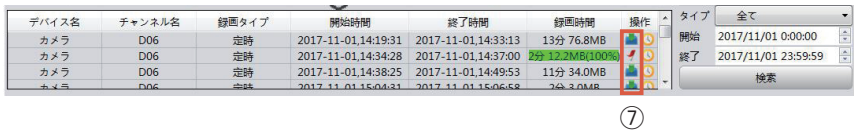


⑥録画データをパソコンにダウンロードする場合は をクリックするとダウンロード開します。
※ダウンロード先は「システム設定」（➡ P.39）にて行えます。

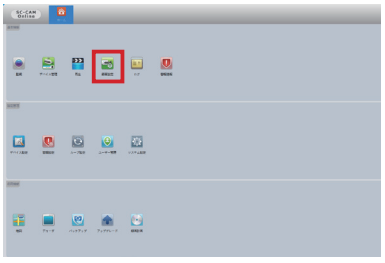
⑦ダウンロード終了後 をクリックするとダウンロードフォルダが開きます。

⑧ダウンロードした録画を再生するには【パソコンにダウンロードした録画映像を再生する】（➡ P.40）で再生してください。





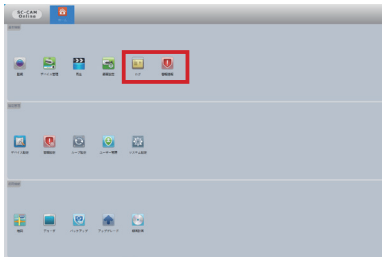
その他の機能



モニタリング画面での録画や静止画（パソコン保存）の保存場所などの設定ができます。

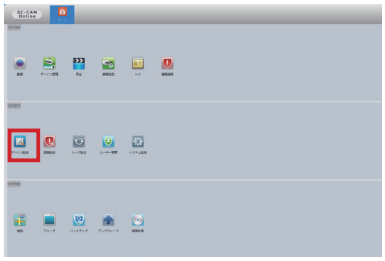
※本説明書に記載された写真、内容およびアプリ画面の使用は予告なく変更する場合がございます。
恐れ入りますが最新情報【SecuSTATION お客様サポートページ　https://secu.jp/】に記載しておりますので、ご確認いただきますようお願い致します。

遠隔地のパソコンで見る【DVR/NVR】

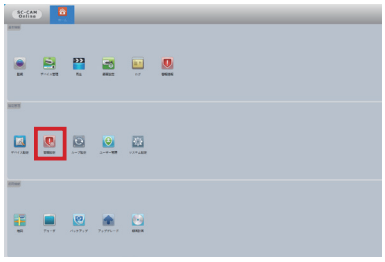


主装置やソフトの操作ログの確認ができます。

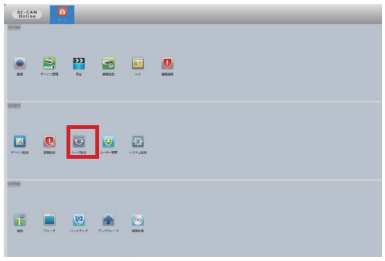
動体検知などの警報情報の確認ができます。



主装置本体の遠隔設定等ができます。

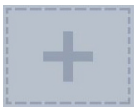


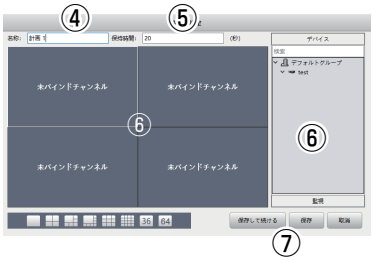
各種警報・検知を行った際にソフトから警告音を鳴らすことができます。



ループ（自動循環再生）の設定できます。

【ループ設定】

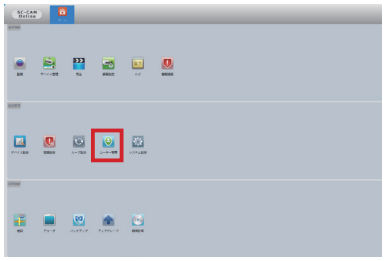




①「追加」をクリックしてください。
②「ループリスト」に「ループ計画」の項目が追加されます。「ループ計画」をクリックしてください。
③画面右側に「＋」が表示されます。「＋」をクリックしてください。
④名称（自由）を入力してください。
⑤保持時間に設定した値で再生する時間を入力してください。
⑥「未バインドチャンネル」に再生したい場所をクリックし、その場所で再生したいカメラを「デバイス」にて選択してください。
⑦すべてのカメラを設定出来たら、「保存」をクリックしてください。
⑧モニタリング画面（➡ P.36）のループのアイコンをクリックすると、設定した値でループ再生されます。

※本説明書に記載された写真、内容およびアプリ画面の使用は予告なく変更する場合がございます。
恐れ入りますが最新情報【SecuSTATION お客様サポートページ　https://secu.jp/】に記載しておりますので、ご確認いただきますようお願い致します。

遠隔地のパソコンで見る【DVR/NVR】



「SC-CAM Online」のユーザーの詳細設定、新規作成ができます。

①「SC-CAM Online」のソフトのアカウントのユーザーを追加できます。

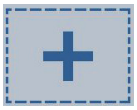
ボタンをクリックしてください。新しいユーザーが作成されます。

② ボタンをクリックしてください。
必要な場合は名称の変更をし、パスワードを設定してください。

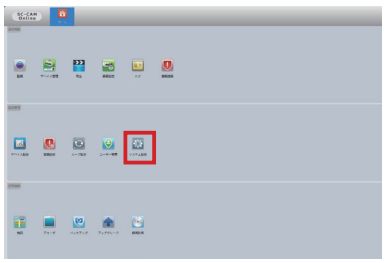
③ をクリックすると権限の設定ができます。
作成したユーザーで行える操作を設定してください。

【ユーザー登録方法】

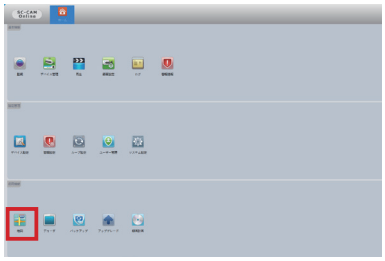
①



②

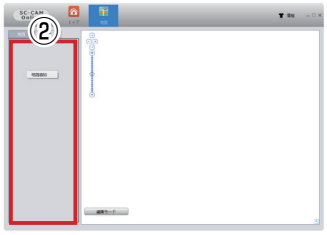


「SC-CAM Online」の基本設定ができます。
「ダウンロードパス」にて録画データのダウンロード先を指定できます。



各所にカメラを設置している場合などに、地図を作成してオリジナルの
カメラ設置地図が作成できます。

【地図登録方法】



①地図の画像をご準備ください。（JPG）

②左側のスペース（赤枠）で右クリックしてください。
をクリックしてください。
用意した地図を選んでください。

③名称（自由）を入力し、「確定」をクリックしてください。

④「編集モード」をクリックし、「全てのチャンネル」をクリックしてください。

⑤「全てのチャンネル」のリストに出てきた登録されたカメラをクリックし、
ドラッグして地図上に貼付してください。

⑥「変更取消」ボタンをクリックすると、地図の完成になります。

※本説明書に記載された写真、内容およびアプリ画面の使用は予告なく変更する場合がございます。
恐れ入りますが最新情報【SecuSTATION お客様サポートページ　https://secu.jp/】に記載しておりますので、ご確認いただきますようお願い致します。

パソコンにダウンロードした録画映像を再生する

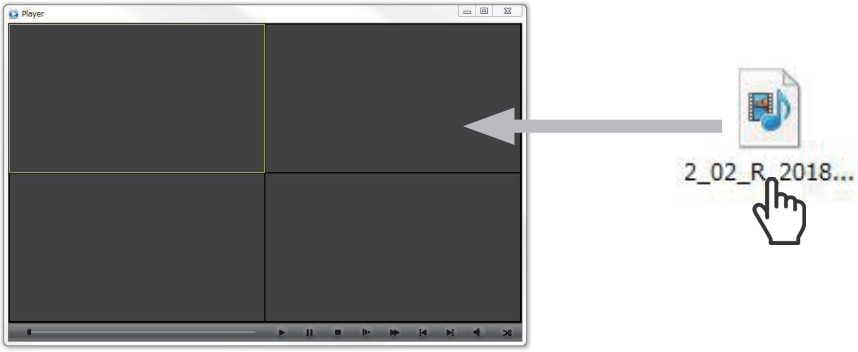
ダウンロードした録画映像を再生するには、「General Player」のソフトで再生できます。

①防犯ステーションサポートページにて「General Player」をダウンロードしてください。

②ダウンロードした以下ファイルを実行し「General Player」をインストールしてください。

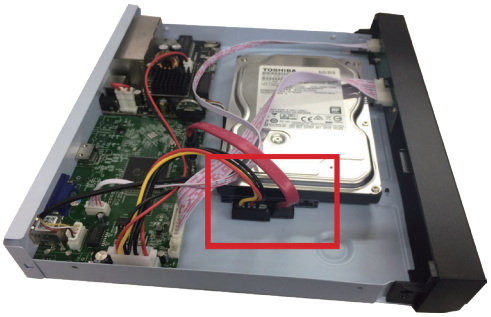
③インストールされた「General Player」を開いてください。

④「General Player」の画面に、ダウンロードした動画ファイル (h26x) をドラッグ＆ドロップすると、動画が再生されます。



HDD の交換方法【DVR/NVR】

DVR



※製品により異なります。ご注意ください。

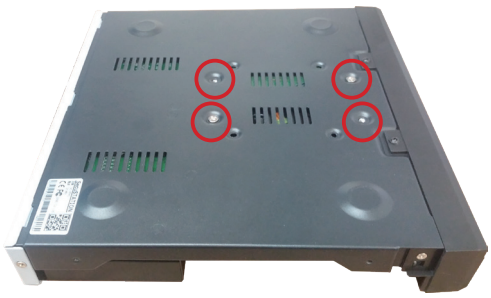
①側面部分のみでカバーが固定されている場合は、側面のネジ４本を外します。
①側面と背面でカバーが固定されている場合は、側面の左右それぞれネジ１本ずつと、背面のネジ３本の計５本を外します。

②本体を逆さにし、HDD を固定しているネジ４本を外します。

③本体と HDD を繋いでいるコネクタ２本を外します。

④ HDD の交換が終わりましたら、元に戻します。

NVR



① XP シリーズの場合…側面のネジ４本を外します。
① Z シリーズの場合…背面のネジ２本を外します。

②本体を逆さにし、HDD を固定しているネジ４本を外します。

③本体と HDD を繋いでいるコネクタ２本を外します。

④ HDD の交換が終わりましたら、元に戻します。

Z シリーズ背面

カメラを設置する

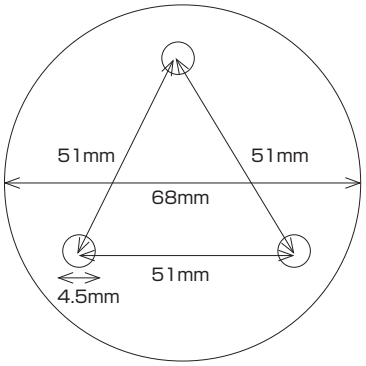
①カメラを設置する前に、お手元で数日動作確認をされることを強くおすすめ致します。
万が一動作確認が不十分の状態で設置した後に、カメラの不具合が発生した場合、取り外しなどにお手間がかかるばかりではなく、工事業者をご手配されている場合は、再度の取り付け費用が発生してしまう恐れがございます。
※設置にかかる費用等に関しては当社では責任を負いかねますので、予めご了承ください。

②初期設定及び各種設定の完了後、設定通りの動作を確認出来ましたらカメラを設置します。
以下の動作が行えるか、設置前にご確認ください。
・カメラと主装置、主装置とモニターを接続し、映像の確認が行える。
・設定通り正しく録画され、録画再生が行える。
・スマートフォンアプリ『SC-CAM』及びパソコンソフト『SC-CAM Online』で映像確認が行える。
（※インターネットに接続している場合）

③安全の為、必ず工事専門業者にご依頼ください。
取り付け不備、取り扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いかねます。
本取扱説明書にて指示以外の取り付けは行わないでください。
・落下防止の為、必ず付属品のネジ（ビス）にて固定してください。※状況に応じ付属のアンカーをご使用ください。
・ネジで固定する場合、ネジの締め付けにご注意ください。
・傾斜のある壁面に設置する場合は、充分な安全性を確保したうえで設置を行ってください。

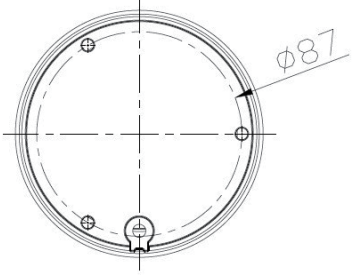
▶設置のためにご準備いただくもの
・ドライバー（取付用）　・防水テープ（配線類防水、収束用）

【バレット型カメラ】
①カメラの設置場所を決めます。（付属の取付ガイドシールをご活用ください）
②カメラの台座カバーを取り外し、付属のネジ（ビス）にて壁面に取り付けます。
※取り外し方は『台座カバーについて』をご参照ください。
③台座カバーを取り付けます。
※屋外に設置する場合、各種端子に防水テープを巻き防水対策を行ってください。



「取付寸法」バレット型

【ドーム型カメラ】
①カメラの設置場所を決めます。（付属の取付ガイドシールをご活用ください）
②カメラ本体のカバーのネジを緩め、カバーを外します。
※カバーと本体部が紐で繋がっています。紐が切れないよう十分にご注意ください。
③カメラのゴムパッキンを外し、設置位置にカメラを取り付けます。
※カバーが落下しないよう、十分にご注意ください。
④レンズの向き調整が完了後、ゴムパッキンを元の位置に戻し、カバーを取り付けます。
※屋外に設置する場合、各種端子に防水テープを巻き防水対策を行ってください。



「取付寸法」ドーム型

【台座カバーについて】
カメラの台座部分をカバーをすることによりネジが隠れ、不正なカメラの取外しやねじの錆等を防ぐことができます。
カメラ取付前に、台座裏面の３ヵ所のツメをマイナスドライバーなどで外すとカバーが外れます。

※①
ケーブルスリット部

※カメラ本体は防水・防塵対応ですが、主装置・ケーブル類及び電源アダプターは防水ではございません。
漏電・故障の原因となりますので必ず防水加工を行った上、設置してください。
※使用しないケーブルがある場合は、収納する為のプルボックスや、電線管での保護をおすすめします。
※カメラ取付の際は取付部のケーブルスリット部（※①）をできるだけ真下に向くように設置してください。

商品仕様（DVR･DVR カメラ）

DVR 主装置仕様	
ネットワークアクセス帯域幅	48Mbps
カメラ入力	4ch 入力 / 8ch 入力 / 16ch 入力
	CVBS 信号、TVI 信号、AHD 信号
	BNC コネクタ（1.0Vp-p の 75 Ω）、720P までの DVI 信号
オーディオ入力	RCA インタフェース（2VPP、1K Ω）
VGA	1920 × 1080 / 1440 × 900 / 1280 × 1024 / 1280 × 720 / 1024 × 768
HDMI	1.3a スタンダード / タイプ A
	1920 × 1080 / 1440 × 900 / 1280 × 1024 / 1280 × 720 / 1024 × 768
映像	H.264 (最高 High Profile@Level5.0) （ チャンネル設定によって同時再生数は異なります ）
音声	G.711A
SATA インターフェイス	1 台搭載
ネットワークインタフェース	RJ45、10M / 100M 適応イーサネットポート
USB インタフェース	3 個（USB2.0）
サイズ (BNC 部分除く)	約 255 × 220 × 45mm（4 入力 / 8 入力） 約 255 × 240 × 45mm（16 入力）
電源	DC12V 4A (AC アダプター付属)
動作環境温度	0°C～ 55°C
動作環境湿度	10%～ 90% 結露無きこと
定格消費電力	5W（HDD 無し）

カメラ仕様	
画素数	264 万画素
レンズ	バレット型：3.6mm@F1.2 / ドーム型：3.6mm@F1.4
撮影距離	20cm ～∞
最大画像解像度	1920 × 1080
昼夜切替	自動切り替え（昼間カラー / 夜間白黒）
WDR	デジタル WDR のサポート
動体検知	検知エリア設定 / 感度レベル設定
OSD	有効（チャンネル名、日時）
警報	ネットワーク異常、動体検知、遮断、信号ロス、HDD 異常
記録方式	自動録画、検知録画、警報録画
インターフェースプロトコル	ONVIF 対応
雷保護	電源、IEC61000-4-5 準拠、GB/ T17626.5 準拠
外形寸法	バレット型：ϕ 61mm × 180mm / ドーム型：Φ 80.8mm × 105mm
重量	バレット型：約 375g / ドーム型：約 430g（本体のみ）
防塵／防水	IP66
使用温度	バレット型：-20 ～ 80°C / ドーム型：-10 ～ 60°C
電源	DC12V 接続サイズ：外形ϕ 5.5 ×内径ϕ 2.1 ※主装置用の AC アダプターから分岐して給電する為、カメラ用の AC アダプターは付属しておりません。

※仕様は予告なく変更となる場合があります

商品仕様（NVR・NVR カメラ）

NVR 主装置仕様	
カメラ入力ポート	RJ45 × 4ch 入力（XP45）/ RJ45 × 8ch 入力（XP84）・10Mbps（最長距離：250m）
アップリンクポート	RJ45 × 1・10Mbps/100Mbps（最長距離：100m）
使用 LAN ケーブル	UTP CAT5e/6/6A（30m 以上の場合、CAT6 以上を推奨）
映像出力端子	HDMI/VGA（D-sub 15pin） ※同時出力不可
映像出力解像度	1920 × 1080/1440 × 900/1280 × 1024（初期設定）/1024 × 768
PoE 規格	IEEE 802.3af/IEEE 802.3at
搭載可能 HDD	3.5 型・SATA・1 台（録画装置用を推奨）
USB インターフェース	正面：1 個（USB2.0）・背面：2 個（USB2.0）
動作環境	-10°C～ 55°C・90% RH 以下　結露無きこと
定格消費電力	5W（カメラ無し・HDD 無し）
電源	DC48V/1.25A（AC アダプタ付属）
寸法	255mm × 240mm × 45mm

カメラ仕様（354 万画素）	
赤外線照射距離	最大 30m
内蔵マイク	搭載
内蔵スピーカー	非搭載
防塵 / 防水性能	バレット型：IP67 / ドーム型：IP66
デイナイト機能	対応
ノイズ低減	2D/3D DNR
ダイナミックレンジ	DWDR
映像圧縮方式	H.265+,H265/H264+,H264
最大対応画質	メインストリーム：3MP（2304 × 1296@20fps）/ 1080P（1920 × 1080@25fps） サブストリーム：D1（704 × 576@25fps）
無線 LAN	非対応
有線 LAN	RJ45 × 1・10Mbps/100Mbps
使用 LAN ケーブル	UTP CAT5e/6/6A（30m 以上の場合、CAT6 以上を推奨）
OSD	対応（カメラ名 / 日時）
対応警報	動体検知 / 遮断警報 / 停止警報
対応プロトコル	RTSP/FTP/PPPoE/DHCP/DDNS/NTP/UPnP/ONVIF
動作環境	-10°C～ 65°C・95% RH 以下　結露無きこと
電源	PoE 給電（IEEE 802.3af）または、DC12V/1A
消費電力	最大 6W
雷サージ保護	IEC61000-4-5 準拠
寸法	バレット型：190 mm × 98 mm × 69 mm / ドーム型：105 mm × 87mm × 80.8 mm
重量	バレット型：350g / ドーム型：352g

カメラ仕様（511 万画素）	
赤外線照射距離	最大 30m
内蔵マイク	搭載
内蔵スピーカー	非搭載
防塵 / 防水性能	バレット型：IP67 / ドーム型：IP66
デイナイト機能	対応
ノイズ低減	2D/3D DNR
ダイナミックレンジ	DWDR
映像圧縮方式	H.265+,H265/H264+,H264
最大対応画質	メインストリーム：5MP（2592 × 1944@20FPS）/ 1080P（1920 × 1080@25FPS） サブストリーム：D1（704 × 576@25FPS）
無線 LAN	非対応
有線 LAN	RJ45 × 1・10Mbps/100Mbps
使用 LAN ケーブル	UTP CAT5e/6/6A（30m 以上の場合、CAT6 以上を推奨）
OSD	対応（カメラ名 / 日時）
対応警報	AI 人検知 / 動体検知 / 遮断警報 / 停止警報
対応プロトコル	RTSP/FTP/PPPoE/DHCP/DDNS/NTP/UPnP/ONVIF
動作環境	-10°C～ 65°C・95% RH 以下　結露無きこと
電源	PoE 給電（IEEE 802.3af）または DC12V/1A
消費電力	最大 6W
雷サージ保護	IEC61000-4-5 準拠
寸法	バレット型：190 mm × 98 mm × 69 mm / ドーム型：105 mm × 87mm × 80.8 mm
重量	バレット型：350g / ドーム型：352g

※仕様は予告なく変更となる場合があります

保証とアフターサービス

返品 キャンセル	期限	商品到着日または商品発送翌々日より14日以内		送料	振込手数料
	お客様都合	条件	未開封・未使用品であり製品、箱、付属品が新品同様である事	お客様負担	お客様負担 ※一律300円
		キャンセル料	商品再生手数料（御購入代金(税抜き本体価格)の15%+消費税）+発送時送料 ※商品再生手数料が2,500円未満の場合は一律2,500円		
	初期不良	条件	当社にて検品の上、初期不良が認められた場合に限る	当社負担	当社負担
		備考	検品の上、初期不良が認められない場合は、商品を着払いで返送		
交換	期限	商品到着日または商品発送翌々日より14日以内		送料	発送方法
	お客様都合	条件	未開封・未使用品であり製品、箱、付属品が新品同様である事	往復お客様負担	センドバック
		備考	別機種への交換により差額が発生する場合は商品受取時、代引きにてお支払い頂きます。 返金発生の場合は振込となります。　※振込手数料はお客様負担　※カメラの交換は1回限り		
	初期不良	条件	当社にて検品の上、初期不良が認められた場合に限る	当社負担	センドバック
		備考	別機種への交換により差額が発生する場合は商品受取時、代引きにてお支払い頂きます。 返金発生の場合は振込（振込手数料は当社負担）		
修理	無償修理	期限	商品到着日または商品発送翌々日より1年以内 ※オプション購入の場合は延長期限まで	往復お客様負担	センドバック
	有償修理		商品到着日または商品発送翌々日より1年間を超えたもの ※オプション購入の場合は延長期限を超過したもの		

※ 15 日間以上のお客様都合による返品などに関しては如何なる場合もお受け致しかねます。別途、弊社返品規定をご参照ください。
【弊社返品規定】弊社 HP https://secu.jp/ → ご利用規約 https://secu.jp/service.html
※保証期間は商品到着日又は商品発送日の翌々日から起算致します。
※保証書は、日本国内での使用においてのみ有効です。
※保証書の適用される範囲はカメラ、録画装置本体、AC アダプター、ケーブル（購入時付属品）及び同時購入して頂いた場合の HDD になります。その他キャンペーン期間中の付属品・サービス品は対象外となりますのでご了承くださいませ。
※お客様のご使用環境（ネット環境）による不完全動作は返品・初期不良交換の対象外となります。

【修理保証規定】
1. 取扱説明書等の注意事項に従った正常なご使用状態のもとで、保証期間内に万が一故障した場合は無料で修理させて頂きます。弊社の判断により、修理ではなく故障品と機能・性能が同等な製品（再利用品を含む）との交換対応となる場合があります。予めご了承下さいませ。
・修理をご希望の際は、製品発送前に必ず弊社お客様サポートセンターまでお電話又はメールでお問い合わせ下さい。
・弊社スタッフによる訪問修理は対応しておりません。（弊社、技術サポート部での受取修理のみとなります）。
・初期不良交換・修理などの御対応につきましては、全てセンドバック方式（※弊社に商品を御送付頂き、検品・修理後、 発送）での御対応とさせて頂いております。
・検品・修理品の受取時、商品の症状確認時（お客様に確認が必要な場合）、修理完了時に弊社より御送りする御報告メールは御購入時に御登録頂いたメールアドレスに御送りさせて頂きます。受信制限をされているお客様は、メール受信許可または受信制限の解除を御願いします。（インターネット通信販売にてご購入頂いた場合）
・セール品・企画品に関しては、各商品ページに保証内容を記載しております。ご購入後は、商品ページの保証内容をご確認頂いている事を前提として販売させて頂きますので必ずご確認下さい。（インターネット通信販売にてご購入頂いた場合）
・各製品毎に定められた保証期間を超えたものは有償修理となります。オプションで延長保証をご購入いただいた場合は、各保証期間の内容の延長となります。※延長保証の対象はカメラ本体、録画装置本体のみとなり HDD その他の付属品・サービス品は対象外となります。
・保証期間内の無償修理には、ID/ 保証カードとご購入日の確認の為、納品書（お買い上げ明細書）のコピーが必要になります。修理対象商品と同梱にてお送り頂きます様、お願い致します。保証書及び納品書は再発行致しかねますので、紛失しないよう大切に保管してください。
・修理期間中の 代替機の貸し出し制度はございません。

2. 次の場合は、保証対象外となります。
① ID/ 保証カードおよび納品書（お買い上げ明細書）のコピーをご提示頂けない場合。
② ID/ 保証カードの必要事項の記入がない場合、または字句を書き替えられた場合、その他事実と異なる記載がされていた場合。
③ ID/ 保証カードの保証期間が過ぎている場合。
④日本国外で使用の場合。
⑤使用上の誤り（落下、虫などの製品内部への侵入等）、不当な修理（ご自身での修理含む）や改造（ソフトウェアの改造も含む）による故障・損傷。

保証とアフターサービス

⑥商品お買い上げ後（指定送付先に到着後）の輸送や移動又は落下など外部からの圧力などで本商品本体、外部接続端子などが破損したことによる故障・損傷または本商品内部の基板が破損、変形したことによる故障、損傷。
⑦火災、地震、水害、雪害、落雷、台風その他天災地変、戦争、紛争、公害、塩害、ガス害（硫化ガス等）などによる故障、損傷。指定外の使用電源（電圧、周波数）や異常電圧による故障及び損傷。
⑧お客様のご使用環境や設置工事・維持・管理方法に起因して生じた故障・損傷の場合（例：埃、内部浸水、錆・カビ、虫・小動物の侵入及び糞尿による故障等）
⑨本製品のハードウェア部分に起因しない不具合（ソフトウェア製品に起因する不具合、ウイルス感染による不具合等）
の場合。
⑩カメラ設置時、取り外し時におけるカメラの破損・損傷の場合。
⑪設置工事の際に適切な防水対策が施されていない場合。

3. 以下の場合に発生する費用はお客様のご負担となります。
①商品到着日、又は商品発送翌々日から 14 日間を超えた検品・修理の為の往復送料。
②ご購入後、保証期間を過ぎた商品の修理費。
③商品の取り付け・取り外しの際などの施行費及びそれらに付随する諸経費。
④純正品以外の付属品やオプション品を使用したことによる故障・損傷、不具合。

4. 本商品を検品・修理に出される際は HDD 等の記録媒体は取り外し、お客様ご自身でご保管ください。
記録媒体が同梱、搭載、装着されている場合、特別お客様より記録保持のご要望が無い限り、個人情報漏洩防止の観点から作業開始前にフォーマット（初期化）させて頂きます。予めご了承ください。
尚、データの消失についての一切の責任は負い兼ねますので併せてご了承ください。
又、本体を代替品に交換させていただく場合には、これらのデータなどは交換後の商品に移し替えることができません。これらデータなどの変化、消失、移し替えられないことについての一切の責任を負いかねます。

5. 修理をご依頼される場合には、保証書の対象とならない部品・添付品等を事前にお客様の方で製品からお取り外し下さい。弊社では、これらの管理について一切責任を負いません。

6. 商品の不具合によって発生した施工費、物的損失、人件費、資材費、慰謝料及び故障時に損失した録画データ等の補償・損害賠償等の御請求に対して弊社は一切保証致しませんので、あらかじめご了承下さい。

7. 保証書は、日本国内での使用においてのみ有効です。※ This warranty is valid only in Japan.

【注意事項】
・上記保証サービスをご希望のお客様は、保証期間内に、弊社お客様サポートセンターまでお電話又はメールにて必ずお問い合わせくださいませ。
・本証にてご案内の保証は、新鋭株式会社が独自にお客様に提供するものです。Amazon などでお買い求め頂きましたお客様は各 EC サイトのポリシーによる返金返品保証の対象となりますので、弊社お客様サポートセンターではなく、各 EC サイトにお問い合わせ下さいませ。
・商品到着日または商品発送日の翌々日から 1 年間（初期不良保証期間 14 日間を除く）は、無償修理サービスとなり、返金対応は致しかねますので予めご了承下さい。
・弊社の製品保証は商品到着日または商品発送日の翌々日から保証期間内のサポート（保証）させて頂くサービスです。修理後（交換の場合含む）、再度保証期間が延長される事はございません。
・本証にてご案内の保証対応は、販売者が新鋭株式会社もしくは弊社製品正規取扱店の場合に限ります。他の販売店様や出品者様から購入された場合は、本証でご案内しております保証の対象外でございます。ご購入元の販売店様宛にお問い合わせ下さい。
・本証にてご案内の保証対応に基づき弊社が修理対応（交換の場合含む）した製品の配送先は日本国内に限ります。※沖縄県及び離島は別途送料を頂く場合がございます。
・本製品の不具合（故障）又は、その使用によって生じた直接的及び間接的な損害については弊社はその責任を負わないものと致しますので予めご了承下さいませ。
・本製品は盗難防止器具、災害防止器具ではございません。
・ブロック・レンガ・コンクリート壁などに取り付ける場合は、コンクリートドリル等の穴をあける工具が必要です。
・壁の厚みが 10 mm以上ないとしっかり固定出来ないことがありますので、壁面を必ずご確認下さい。
・製品の設置・取り外しなどにより生じた費用及び建物などへの損傷やその他の損害について一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい。
・製品の機能や本体のデザイン製品ケースなどは改良の為、予告なく変更される事があります。
・保証書は再発行いたしませんので、大切にご保管頂きます様、お願い致します。

※本保証規定は、予告なく変更されることがあり、最新の記載内容を有効とさせて頂きますので、予めご了承下さいませ。
最新の情報は、弊社 HP(https://secu.jp/ →新着情報) に記載しておりますので、ご確認頂きます様、御願い致します。
※付属されている取扱説明書の保証規定が、最新でない場合がございますので、予めご了承頂きます様お願い致します。

『取扱説明書を見ても分からない…』
設定でお困りの場合はお気軽にご連絡ください。

■ チャットサポート　― お客様の疑問・質問にチャットでお答えします ―

お問い合わせはチャットサポートへ

▲スマホから

弊社へのお問い合わせについて
チャットボット「エルちゃん」がお答えします。
お問い合わせ内容により、オペレーターがお答えします。
お気軽にお問い合わせください！

パソコンから▶ 弊社HP https://secu.jp/

《自動返信チャットボット：24 時間受付》

《オペレーター受付時間：平日 9:30 ～ 17:30　※土日祝日はお休みをいただいております》

※お問い合わせ内容によりオペレーターがお答えします。
※営業時間外は自動対応のチャットボットのみのご対応となります。

■ 電話でのお問合せ

［ 設定・操作について ］　050-3816-3999　［ 故障・検品について ］　050-3816-4001

《受付時間：平日 9:30 ～ 17:30　※土日祝日はお休みをいただいております》

※電話番号のお掛け間違いが発生しております。番号をよくお確かめの上、お掛け間違えのないようお願いいたします。
※時間帯によっては電話が込み合って繋がりにくい場合がございます。
その場合はお手数ですが、しばらく時間をおいてからお掛け直し頂きますようお願いします。

■ メールでのお問合せ

［ メールアドレス　info@secu.jp ］　※お返事は平日のみの対応となります。

防犯ステーションサポートページ　https://secu.jp/

暮らしを守る信頼の企業
SINEI

製造・販売元　新鋭株式会社
〒 514-0816 三重県津市高茶屋小森上野町 1068-1

＊S00YMM1000361＊